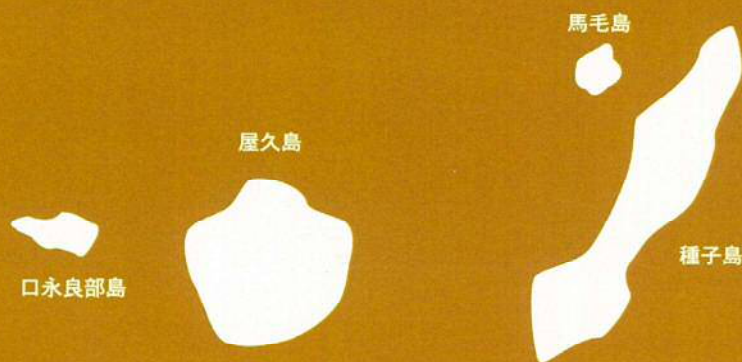


平成28年度

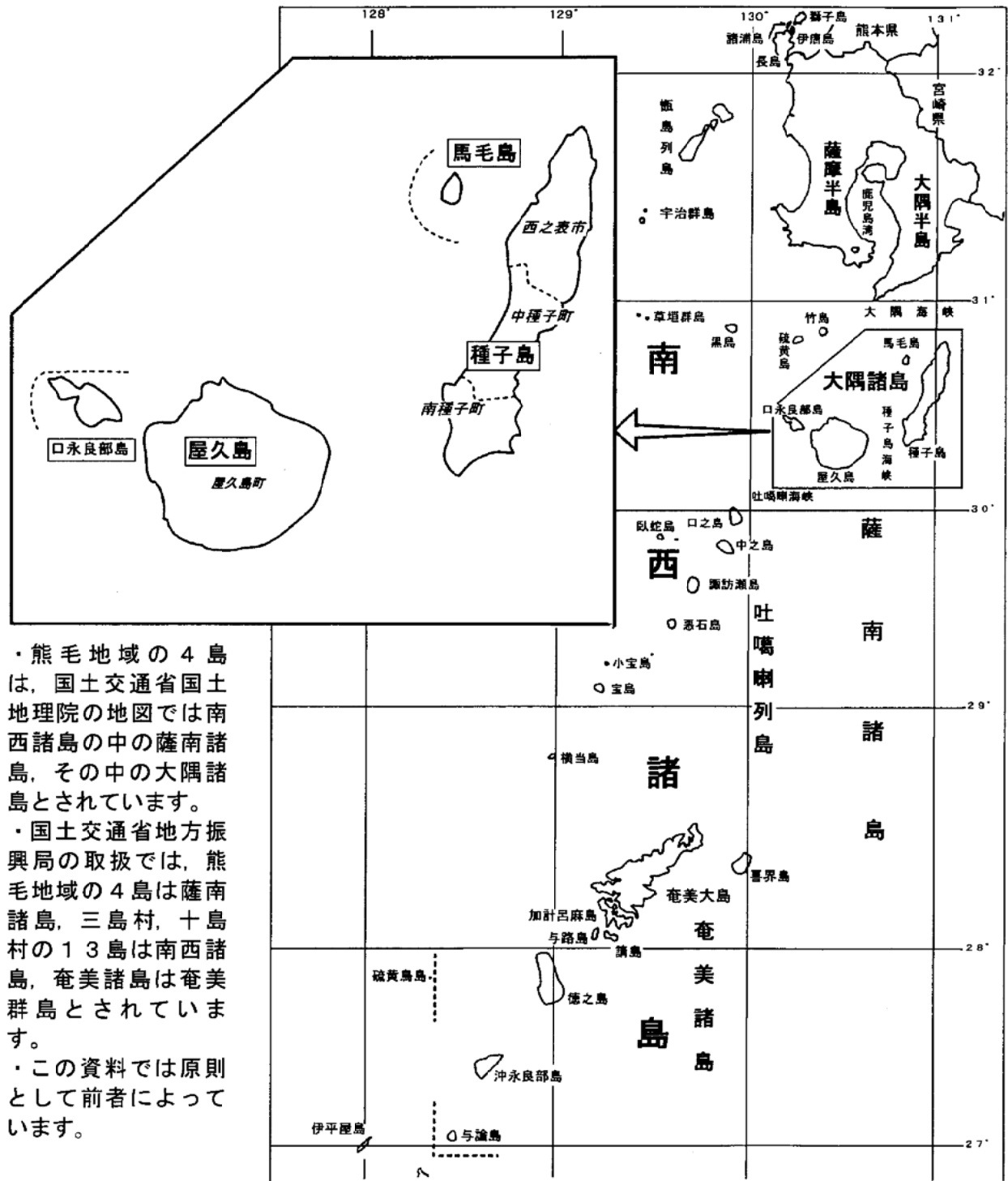
熊毛地域農業の動向



平成30年3月

熊毛地域農政企画推進会議

熊毛地域位置図



- ・熊毛地域の4島は、国土交通省国土地理院の地図では南西諸島の中の薩南諸島、その中の大隅諸島とされています。
- ・国土交通省地方振興局の取扱では、熊毛地域の4島は薩南諸島、三島村、十島村の13島は南西諸島、奄美諸島は奄美群島とされています。
- ・この資料では原則として前者によっています。

はじめに

最近の農業を取り巻く環境は、高齢化による担い手の減少に伴う耕作放棄地の増加、TPP 11や日EU・EPAによる関税削減に伴い、価格低下による生産額の減少が見込まれるなど厳しい状況におかれており、国は、農政改革を着実に実行するための担い手への農地集積や集約化等による構造改革の推進、水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施、強い農林水産業の基盤づくりなどに取り組んでいるところです。

熊毛地域においても、県の「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」に基づき、基幹作物のさとうきびとさつまいもの生産振興、安納いもの品質向上、かごしまブランド品目である種子島のレザーリーフファンや屋久島のたんかんを中心に地域特性を生かした品目の産地育成、畜産部門の生産牛や酪農等の振興、これらを支える農業生産基盤整備、食育や地域の農産物を活用した6次化を推進する施策などを関係機関・団体と一体となって、積極的に展開しているところであります。

ここに「熊毛地域農業の動向」を取りまとめましたので、今後の地域農業振興に活用していただければ幸いです。

なお、生産実績数値の取りまとめに当たっては、各市町からの報告データを活用させていただいたことを感謝申し上げます。

平成30年3月

熊毛地域農政企画推進会議

目 次

第1章 熊毛地域の概況

第1節 地区の立地条件

1. 位置	1
2. 地勢	1
3. 気象	1
4. 人口	3
5. 産業構造	3

第2章 農業の動向

第1節 地域農業の位置

1. 地域農業の現状	6
2. 農家の動向	7

第2節 平成28年度の農業生産

1. 部門別農業生産実績	9
2. 市町別農業生産実績	11

第3節 作物別生産の概況

1. 園芸の振興	15
2. 地域特産物	23
3. 畜産	28

第4節 主要施策の成果

1. 創意と意欲に満ちた担い手づくり	36
2. たくましい農業の基盤づくり	39
3. 鳥獣害対策について	44
4. 活力にみちたむらづくり	45

第1章 熊毛地域の概況

第1節 地域の立地条件

1. 位 置

熊毛地域は、鹿児島市の南方約115kmの海上に位置する種子島（馬毛島を含む）と、種子島の南西約30kmの海上に位置する屋久島（口永良部島を含む）の両島からなり、種子島1市2町（西之表市、中種子町、南種子町）、屋久島1町（屋久島町）の1市3町で構成されている。

総面積は99,368haで、県土の10.8%を占めている。

2. 地 勢

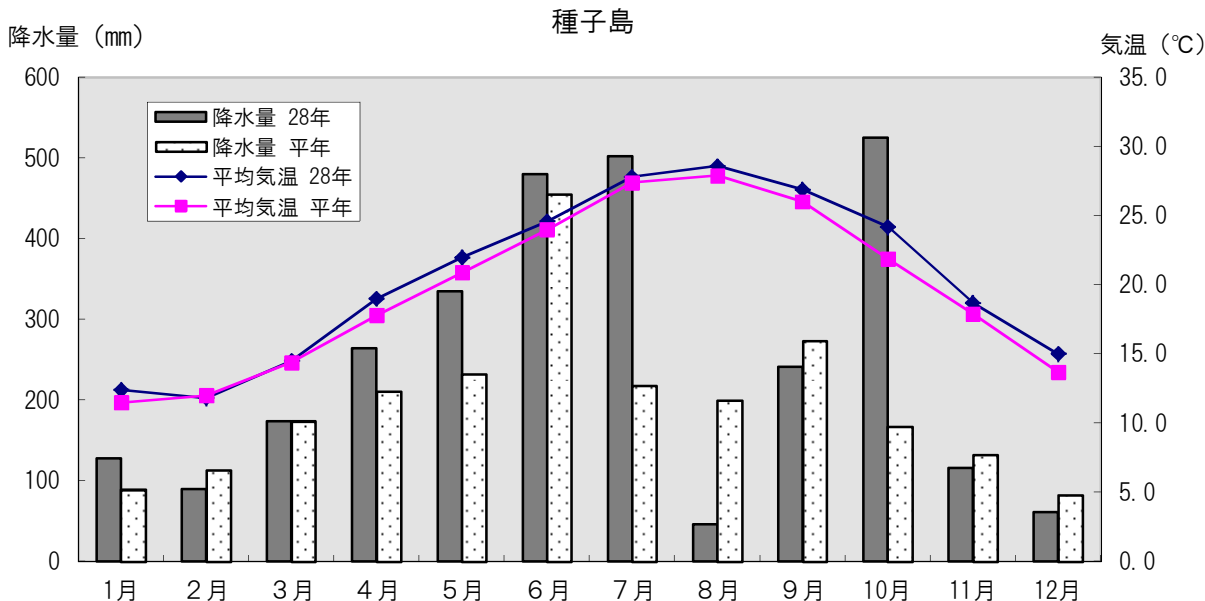
種子島は、丘陵性の山地が連なる比較的平坦な島であり、中央部から南部にかけては、段丘台地が発達している。土壌は、低腐植性黒色火山灰土が大部分で、深耕・有機質増肥等対策の必要な土壌が多い。

一方、屋久島は、山岳地帯が大部分を占め、九州の最高峰宮之浦岳をはじめ、千数百メートル級の高峰が連なっており、山裾は、西部海岸では急斜面をなして海に臨み、東部海岸は海岸から2kmの幅で海岸段丘が取り巻いている。土壌は、表土が浅くやせており、流亡が激しく有機質の増肥・流亡防止対策の必要な土壌が多い。

3. 気 象

種子島は、平年値で見ると、年平均気温19.6℃、年間降水量2,345mm、年間日照時間1,804時間の亜熱帯性気候であり、沿岸部は一年中ほとんど霜の降りない地帯が帯状に取り巻いている。

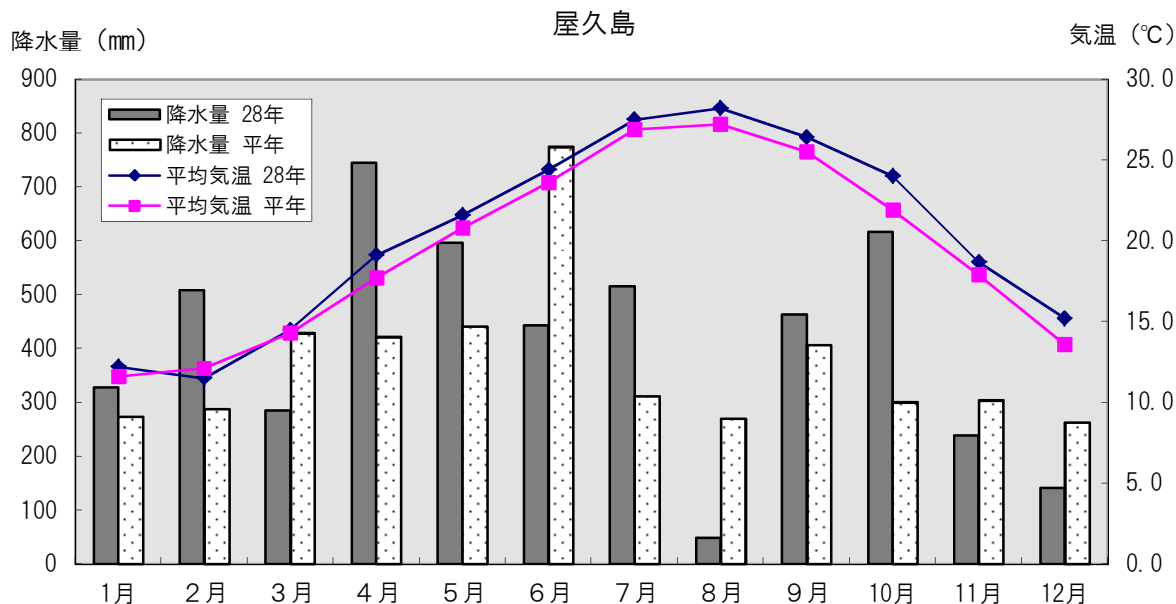
屋久島は、沿岸部では気温が高く、亜熱帯的海洋性気候であるが、内陸部では気温も低く、山間部では積雪をみるなど、きわめて変化に富んでいる。平年値で見ると、年平均気温19.4℃、年間降水量4,477mm、年間日照時間1,531時間となっている。



種子島 単位：mm, °C

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量	28年	128	90	174	264	335	480	502	46	241	525	116	61
	平年	89	113	174	211	232	455	218	200	273	167	132	82
平均気温	28年	12.4	11.8	14.5	19.0	22.0	24.6	27.8	28.6	26.9	24.2	18.7	15.0
	平年	11.5	12.0	14.4	17.8	20.9	24.0	27.4	27.9	26.0	21.9	17.9	13.7

資料：気象庁データ



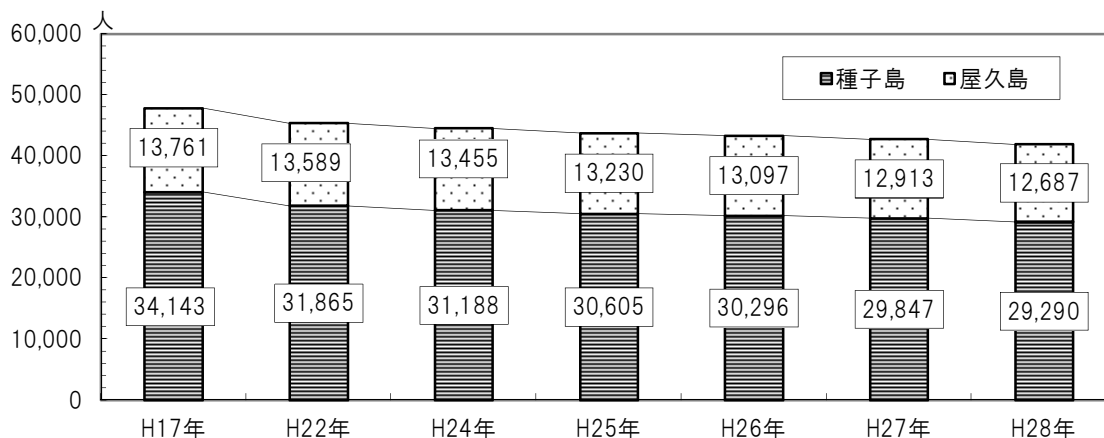
屋久島 単位：mm, °C

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量	28年	328	509	285	745	597	443	516	49	463	617	239	142
	平年	273	287	428	422	441	774	312	269	406	300	304	263
平均気温	28年	12.2	11.5	14.5	19.1	21.6	24.4	27.5	28.2	26.4	24.0	18.7	15.2
	平年	11.6	12.1	14.3	17.7	20.8	23.6	26.9	27.2	25.5	21.9	17.9	13.6

資料：気象庁データ

4. 人口

熊毛地域の人口は、昭和45年以降減少の一途をたどっており、平成28年は41,977人で、これは県全体の約2.6%にあたる。



単位：人

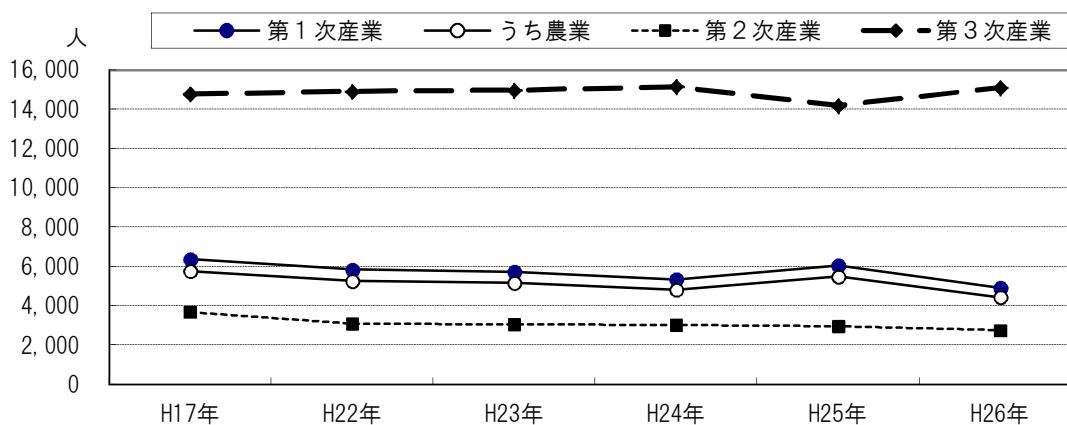
	H17年	H22年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
種子島	34,143	31,865	31,188	30,605	30,296	29,847	29,290
屋久島	13,761	13,589	13,455	13,230	13,097	12,913	12,687
合計	47,904	45,454	44,643	43,835	43,393	42,760	41,977

資料：国勢調査，県人口移動調査（県統計課調べ）

5. 産業構造

(1) 就業人口

平成26年の就業人口は22,755人となっており、産業別構成比は、第1次産業が21.6%、第2次産業が12.1%、第3次産業が66.4%である。また、農業就業者は4,431人で就業人口の19.5%を占めており、第1次産業就業者の約9割を占めている。



単位：人，%

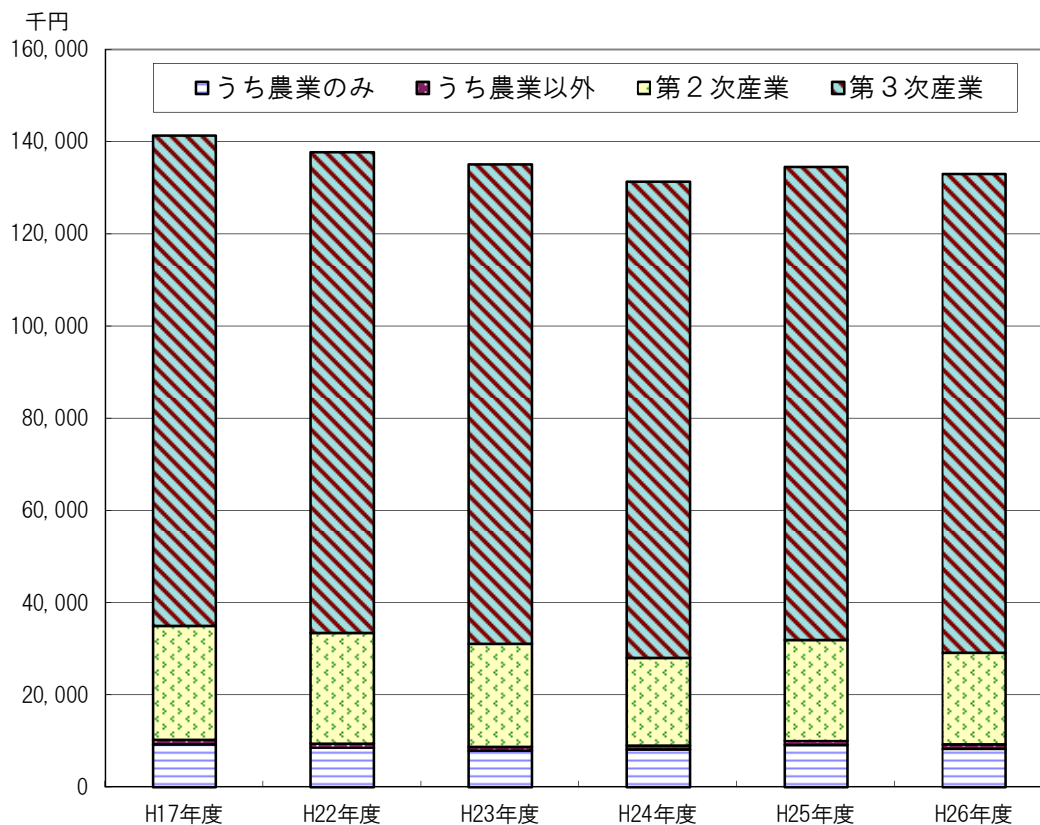
	H17年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	割合
第1次産業	6,371	5,845	5,731	5,349	6,066	4,907	21.6
うち農業	5,766	5,260	5,174	4,820	5,494	4,431	19.5
第2次産業	3,682	3,073	3,058	3,005	2,966	2,745	12.1
第3次産業	14,780	14,917	14,987	15,165	14,198	15,103	66.4
合計	24,833	23,835	23,776	23,519	23,230	22,755	100.0

資料：国勢調査，市町村民所得推計報告書

(2) 管内総生産

平成26年度の管内総生産額（名目）は、1,343億15百万円となっている。

構成比は、第1次産業が6.9%（うち農業6.2%），第2次産業は14.7%，第3次産業は77.3%となっている。



単位：百万円，%

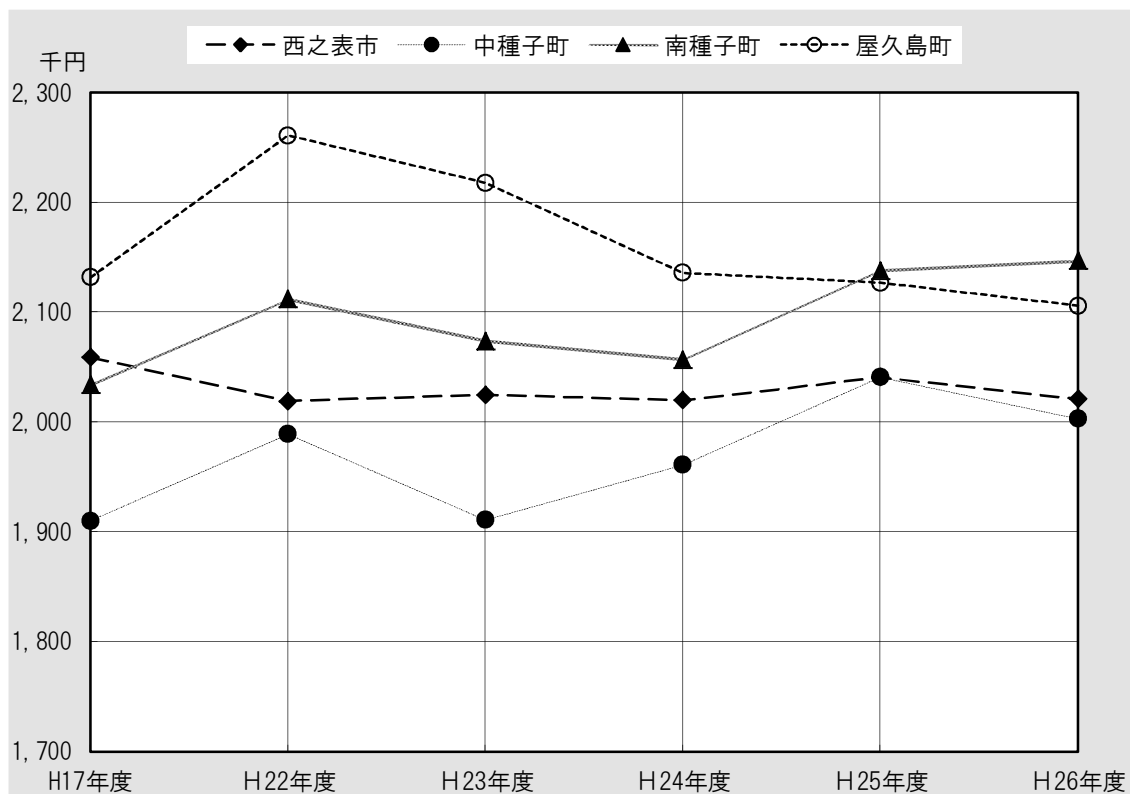
	H17年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	割合
第1次産業	10,288	9,432	8,824	8,990	10,082	9,319	6.9
うち農業のみ	9,282	8,538	7,854	8,143	9,218	8,289	6.2
うち農業以外	1,006	894	970	847	864	1,031	0.8
第2次産業	24,714	24,079	22,337	19,050	21,803	19,770	14.7
第3次産業	106,341	104,137	104,030	103,198	102,577	103,873	77.3
小計	141,343	137,648	135,190	131,238	134,462	132,961	99.0
帰属利子等	719	799	949	902	1,068	1,354	1.0
総生産額計	142,062	138,447	136,139	132,140	135,530	134,315	100.0

資料：市町村民所得推計報告書

注) 「帰属利子等」とは、「輸入品に課される税・関税」から「総資本形成に係る消費税」を差し引いたものであり、全産業の合計に加えるものである。

(3) 1人当たり所得

平成26年度の管内平均の市町民1人当たり所得は、2,060千円となっている。市町別にみると、県民所得との格差は、この10年来80~90%前後で推移している。



単位：千円

	H17年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
西之表市	2,059	2,019	2,025	2,020	2,041	2,021
中種子町	1,910	1,989	1,911	1,961	2,041	2,003
南種子町	2,034	2,112	2,074	2,057	2,138	2,147
屋久島町	2,132	2,261	2,218	2,136	2,127	2,106
熊毛地域	2,047	2,098	2,067	2,048	2,079	2,060
県	2,350	2,398	2,375	2,363	2,391	2,389

資料：市町村民所得推計報告書

第2章 農業の動向

第1節 地域農業の位置

1. 地域農業の現状

種子島と屋久島は、それぞれ農業条件を異にしている。

種子島は比較的平坦で畑地が多く、広い耕地面積、温暖な気候、基盤整備の進んだ畑地等、地域の特性を活かし、さとうきび、さつまいも、肉用牛を主要品目として、ばれいしょ等の野菜、米や茶の早出し農産物に加え、酪農、レザーリーフファン等の産地化も進んでいる。

屋久島は、山岳地帯が多く、耕地は海岸線沿いに分散している中で、温暖な気候を活かし、ぼんかん、たんかん等の果樹の産地化が進んでいる。また、口永良部島では放牧による肉用牛の低コスト生産が図られている。

区分（単位）	地域計	対県比	種子島			屋久島	備考
			西之表	中種子	南種子		
総農家数（戸）	3,935 (100.0)	6.2%	3,270 (100.0)	1,310 (100.0)	1,177 (100.0)	783 (100.0)	665 (100.0)
販売農家数（戸）	3,103 (78.9)	8.3%	2,722 (83.2)	1,068 (81.5)	1,017 (86.4)	637 (81.4)	381 (57.3)
主業農家数（戸）	1,062 (34.2)	9.3%	948 (29.0)	401 (30.6)	324 (27.5)	223 (28.5)	114 (17.1)
専業農家（戸）	1,854 (47.1)	8.6%	1,634 (50.0)	685 (52.3)	587 (49.9)	362 (46.2)	220 (33.1)
兼業農家（戸）	1,249 (31.7)	7.8%	1,088 (33.3)	383 (29.2)	430 (36.5)	275 (35.1)	161 (24.2)
自給的農家（戸）	832 (21.1)	3.2%	548 (16.8)	242 (18.5)	160 (13.6)	146 (18.6)	284 (42.7)
農業従事者数（人） 〔自営農業に従事した世帯員数〕	6,329	8.0%	5,552	2,210	2,039	1,303	777
農業就業人口（人） 〔自営農業に主として従事した世帯員数〕	4,661	8.1%	4,091	1,702	1,489	900	570
基幹的農業従事者（人） 〔農業就業人口のうち、ふだん仕事として自営農業に従事した世帯員数〕	4,371	8.3%	3,875	1,631	1,396	848	496
耕地面積（ha）	9,738	8.1%	8,760	3,170	3,420	2,180	978
田	2,000	5.2%	1,852	586	545	722	148
畑	7,730	9.5%	6,900	2,580	2,870	1,460	830

（注）1 ラウンドの関係で、計が一致しない場合がある。

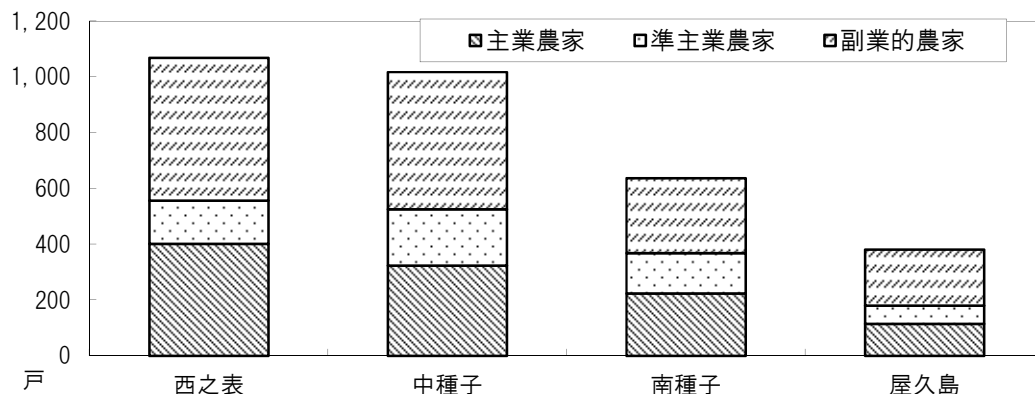
2 農家数の下のカッコ書きは、総農家数に占める割合を示す。

2. 農家の動向

(1) 販売農家数

平成27年の販売農家数は3,103戸で、平成22年と比較すると568戸減少しているが、減少率は15.5%で県平均減少率の18.1%よりは少ない。

区分別では、主業農家が34.2%で、平成22年に比べ割合が増加している。

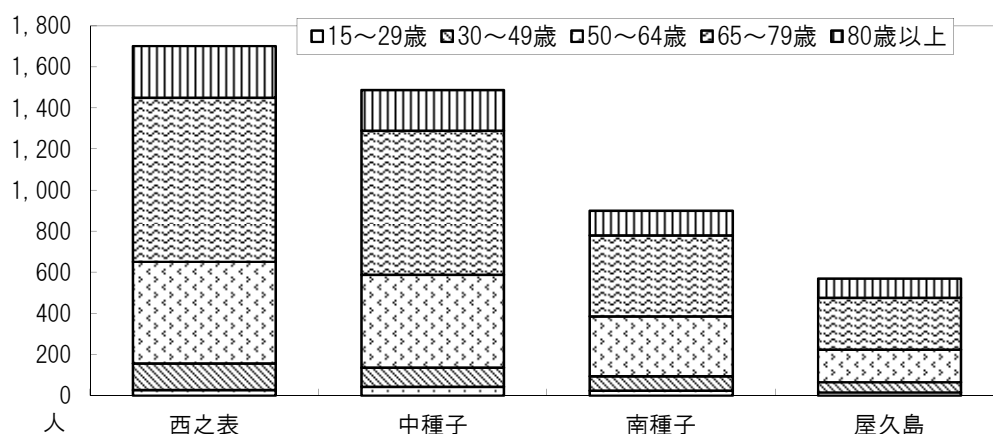


年度	区分	種子島				屋久島	熊毛地域	割合 %	県全体
		西之表	中種子	南種子	種子島				
H27	主業農家	401	324	223	114	1,062	34.2	11,383	
	準主業農家	156	201	145	66	568	18.3	5,454	
	副業的農家	511	492	269	201	1,473	47.5	20,699	
	計	1,068	1,017	637	381	3,103	100.0	37,536	
H22	主業農家	456	375	234	122	1,187	32.3	13,180	
	準主業農家	250	247	200	107	804	21.9	7,536	
	副業的農家	568	568	314	230	1,680	45.8	25,139	
	計	1,274	1,190	748	459	3,671	100.0	45,855	

出典：2010, 2015年農林業センサス

(2) 年齢別農業就業人口

平成27年の農業就業人口は4,661人で、65歳以上が6割以上を占める。



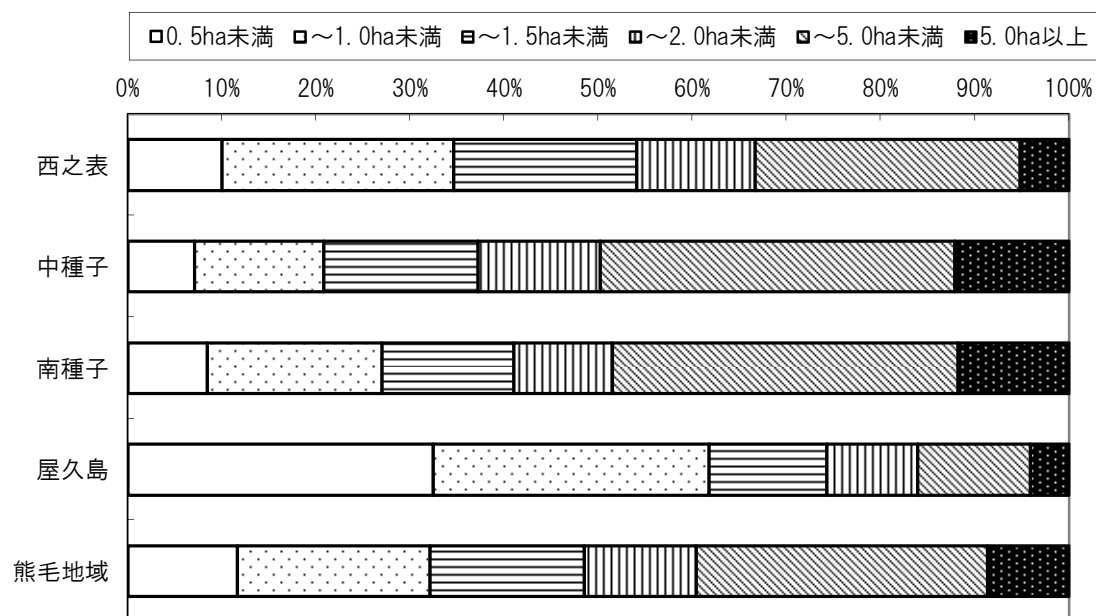
年齢	種子島				屋久島	熊毛地域	割合 %	県全体
	西之表	中種子	南種子	種子島				
15~29歳	27	44	24	16	111	2.4	1,479	
30~49歳	129	91	71	50	341	7.3	5,466	
50~64歳	496	454	291	157	1,398	30.0	15,189	
65~79歳	798	701	394	252	2,145	46.0	26,533	
80歳以上	252	199	120	95	666	14.3	9,214	
計	1,702	1,489	900	570	4,661	100.0	57,881	

出典：2015年農林業センサス

(3) 経営規模別経営体数

平成27年の管内の1ha以上の経営規模農家戸数は67.9%を占めている。

そのうち、種子島では5ha以上の農家が262戸（県全体の8.0%）と、経営規模の拡大が進んでいる。



単位：戸

経営面積	種子島				屋久島	熊毛地域	県全体
	種子島	西之表	中種子	南種子			
0.5ha未満	239	109	75	55	135	374	8,584
~1.0ha未満	534	268	145	121	122	656	10,875
~1.5ha未満	475	211	173	91	52	527	5,873
~2.0ha未満	342	137	137	68	40	382	3,416
~5.0ha未満	943	306	398	239	50	993	7,195
5.0ha以上	262	57	128	77	17	279	3,279
計	2,795	1,088	1,056	651	416	3,211	39,222

出典：2015年農林業センサス

第2節 平成28年度の農業生産

平成28年度の農業産出額は、天候にも恵まれ185億8千万円（前年対比122.7%）であった。部門別では、普通作物は15.9%増、工芸作物は32.5%増、野菜は37.8%増、花き・花木は8.4%減、果樹は31.8%増となり、耕種部門全体で28.5%増、畜産部門は14.4%増となった。

この結果、産出額構成比は、耕種部門61.5%、畜産部門38.5%となった。

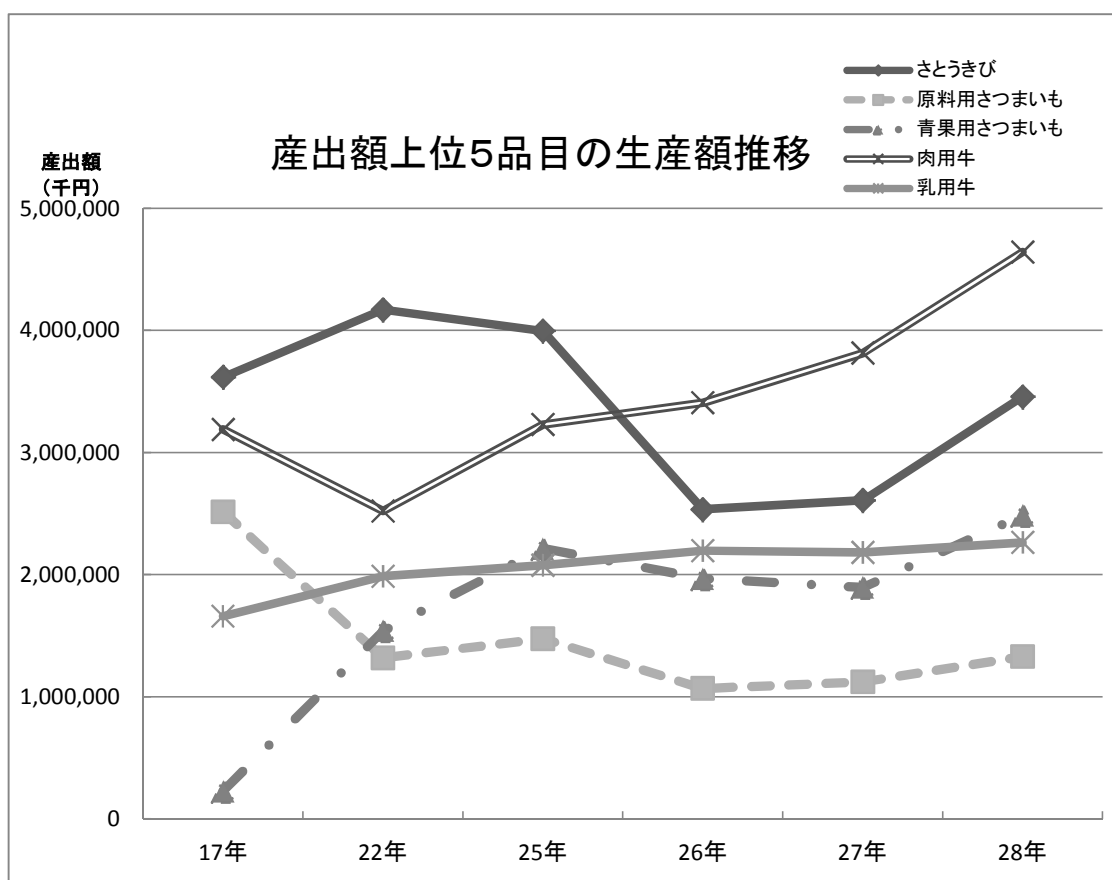
1 部門別農業生産実績

(1) 総括

	作付面積	10a当たり 収量	生産量	農業産出額	産出額構成比	
					構成比	前年対比
	ha	kg・本	t	千円	%	%
普通作物	2,135	—	37,379	2,052,530	11.0	115.9
米（水稻）	868	411	3,567	701,688	3.8	111.6
さつまいも	1,254	2,694	33,784	1,329,300	7.2	118.5
落花生・そば	13	—	28	21,542	0.1	102.4
工芸作物	2,735	—	159,706	4,552,221	24.5	132.5
さとうきび	2,404	6,597	158,582	3,457,926	18.6	132.5
葉たばこ	58	237	137	281,172	1.5	112.8
茶	236	225	530	731,512	3.9	144.9
カジュツ・ウコン	38	1,219	457	81,612	0.4	113.0
野菜	995	—	21,869	3,732,847	20.1	137.8
青果用さつまいも	677	2,298	15,550	2,486,473	13.4	131.1
ばれいしょ	174	1,693	2,939	543,582	2.9	173.0
スナップえんどう	29	1,388	405	300,490	1.6	156.0
その他	115	—	2,975	402,302	2.2	131.9
花き・花木	55	—	20,141	446,341	2.4	91.6
レザーリーフファン	15	36,313	5,483	157,473	0.8	86.0
その他	40	—	14,658	288,868	1.6	94.9
果樹	412	—	2,405	646,493	3.5	131.8
たんかん	256	672	1,717	444,872	2.4	148.0
ぽんかん	140	463	650	158,935	0.9	87.8
その他	17	—	38	42,686	0.2	107.7
耕種計	6,331	—	241,500	11,430,432	61.5	128.5
	ha			千円	%	%
肉用牛	—	—	5,156頭	4,643,110	25.0	121.7
乳用牛	—	—	18,749t	2,264,257	12.2	103.8
豚	—	—	4,259頭	222,231	1.2	96.5
その他	—	—	—	17,555	0.1	88.6
飼料作物	1,700	—	—	—	—	—
畜産計	1,700	—	0	7,147,153	38.5	114.4
合計	8,031	—	—	18,577,585	100.0	122.7

（注1）ラウンドの関係でそれぞれの計が一致しないことがある。

（注2）市町村報告による熊毛支庁集計。鹿児島県生産農業所得合計とは一致しないことがある。



主要品目の農業産出額推移

(単位：千円)

区分	17年	22年	25年	26年	27年	28年
さとうきび	3,618,700	4,170,056	3,996,123	2,534,469	2,609,427	3,457,926
原料用さつまいも	2,513,400	1,318,140	1,475,350	1,067,419	1,121,922	1,329,300
青果用さつまいも	228,492	1,540,394	2,214,669	1,968,956	1,896,876	2,486,473
肉用牛	3,190,000	2,522,067	3,231,311	3,409,277	3,815,832	4,643,110
乳用牛	1,660,000	1,986,738	2,076,926	2,197,102	2,182,073	2,264,257
水稻	1,210,000	817,574	959,949	782,228	628,475	701,688
茶	716,000	506,163	621,039	653,048	504,952	731,512
ばれいしょ	1,103,847	595,544	523,923	582,863	314,148	543,582
ぼんかん・たんかん	1,076,811	562,994	716,607	619,142	450,700	603,807
その他	928,646	1,592,153	1,479,202	1,494,429	1,617,586	1,815,930
合計	16,245,896	16,092,565	17,581,272	15,600,423	15,141,991	18,577,585

(1) 平成28年産農業生産実績

作物名	西之表市					中種子町				
	作付面積 (ha)	10a当り収 量kg・本	生産量 (t・千本)	生産額 (千円)	農家戸数 (戸)	作付面積 (ha)	10a当り収 量kg・本	生産量 (t・千本)	生産額 (千円)	農家戸数 (戸)
1 普通作目	600		9,804	568,882		835		17,275	854,407	
(1)米	230	411	944	169,848	603	287	424	1,219	254,283	661
(2)さつまいも	357	2,472	8,832	377,492	483	548	2,930	16,056	600,124	611
(3)落花生	8	280	24	20,771	25					
(4)そば	4	98	4	771	4					
2 工芸作目	786		41,336	1,270,321		1,328		88,974	2,161,061	
(1)さとうきび	653	6,271	40,952	893,187	683	1,272	6,981	88,804	1,939,124	929
(2)葉たばこ	16	227	36	72,536	11	32	241	77	158,524	16
(3)ガジュツ	12	1,184	142	24,163	53	2	1,682	37	6,344	15
(4)茶	105	195	206	280,435	44	22	255	56	57,069	3
(5)ウコン・その他										
3. 野菜	529		11,235	2,220,691		263		7,267	897,071	
(1)だいこん	0	5,200	5	378	5	14	10,000	1,400	25,200	23
(2)にんじん										
(3)はくさい										
(4)キャベツ										
(5)レタス										
(6)ブロッコリー						28	680	193	80,243	75
(7)にがうり	5	2,702	127	28,863	44					
(8)かぼちゃ	5	957	52	15,042	50	2	545	12	3,185	9
(9)実えんどう	1	1,017	6	3,494	8					
(10)きぬさやえんどう	1	779	11	11,358	14					
(11)スナップえんどう	18	1,399	253	185,798	105	5	1,653	81	61,079	34
(12)そらまめ	1	1,231	16	10,712	8					
(13)ばれいしょ	95	1,992	1,901	356,781	175	23	1,318	307	68,900	57
(14)青果用さつまいも	385	2,193	8,447	1,520,370	341	190	2,775	5,273	657,111	149
(15)やまいも										
(16)らっきょう										
(17)たまねぎ	9	3,252	302	55,027	10					
(18)しょうが										
(19)レンコン										
(20)採種用野菜	5	686	34	14,941		0	500	1	1,353	3
(21)その他	2	5,157	81	17,927	21					
4. 花き・花木	18		8,621	171,186		6		1,711	59,316	
(1)スプレーキク	1	25,000	200	7,300	3	1	11,143	78	2,442	2
(2)レザリーフファン	1	20,330	203	5,814	12	4	36,977	1,627	49,265	43
(3)ドラセナ										
(4)ロベ	1	17,270	173	4,614	1					
(5)輪ギク・その他	1	67,250	568	13,360						
(6)球根 フリージア	13	54,681	7,273	130,684	6	1	545	6	7,609	16
(7)球根 その他	1	14,529	204	9,414	2					
5. 果樹	2		15	9,739		19		181	50,397	
(1)タンカン	0	150	0	10	1	16	975	156	33,600	25
(2)ポンカン	1	643	5	700	5	2	1,147	20	3,900	10
(3)パッションフルーツ	1	1,100	9	4,853	16					
(4)マンゴー	0	233	1	2,676	1	1	473	5	12,897	11
(5)びわ	0	250	1	1,460	1					
(6)その他										
耕種部門計	1,935		71,010	4,240,819		2,451		115,407	4,022,252	

※青果用さつまいもには、加工用食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む。

(1) 平成28年産農業生産実績

作物名	南種子町					屋久島町				
	作付面積 (ha)	10a当り収 量kg・本	生産量 (t・千本)	生産額 (千円)	農家戸数 (戸)	作付面積 (ha)	10a当り収 量kg・本	生産量 (t・千本)	生産額 (千円)	農家戸数 (戸)
1 普通作目	663		9,854	584,531		36		445	44,710	
(1)米	329	402	1,323	258,327	432	21	382	81	19,230	65
(2)さつまいも	334	2,557	8,531	326,204	343	15	2,395	364	25,480	195
(3)落花生										
(4)そば										
2 工芸作目	527		29,093	752,117		94		304	368,722	
(1)さとうきび	479	6,018	28,826	625,615	301					
(2)葉たばこ	10	242	25	50,112	5					
(3)ガジュツ	16	1,292	209	35,588	73	5	745	35	7,595	66
(4)茶	21	155	33	40,803	9	87	271	235	353,205	27
(5)ウコン・その他						2	1,417	34	7,922	15
3. 野菜	139		2,467	475,841		64		901	139,244	
(1)だいこん	1	5,000	25	450	5	3	1,250	35	1,500	120
(2)にんじん						1	889	8	500	120
(3)はくさい						2	1,444	26	800	120
(4)キャベツ						2	2,667	48	2,000	120
(5)レタス	15	2,467	370	55,000	1					
(6)ブロッコリー										
(7)にがうり										
(8)かぼちゃ	5	609	28	8,071	24					
(9)実えんどう						2	1,500	27	18,700	13
(10)きぬさやえんどう	1	1,000	8	8,800	8					
(11)スナップえんどう	6	1,145	71	53,613	28					
(12)そらまめ	0	1,500	6	4,218	2					
(13)ばれいしょ	10	1,364	135	30,201	40	45	1,429	596	87,700	50
(14)青果用さつまいも	97	1,844	1,779	304,192	122	5	1,020	51	4,800	180
(15)やまいも						4	1,691	61	7,231	19
(16)らっきょう	1	500	4	2,000	5	0	500	1	400	4
(17)たまねぎ										
(18)しょうが	1	3,188	24	4,296	7					
(19)レンコン	4	425	17	5,000	1					
(20)採種用野菜										
(21)その他						1	100	1	225	5
4. 花き・花木	25		9,610	187,799		5		199	28,040	
(1)スプレーキク										
(2)レザリーフファン	10	37,660	3,653	102,394	70					
(3)ドラセナ	3	7,280	182	13,336	47	3	3,300	99	13,040	15
(4)ロベ	7	35,857	2,510	49,394	107					
(5)輪ギク・その他						2	5,263	100	15,000	5
(6)球根 フリージア	3	78,108	2,023	9,912	20					
(7)球根 その他	4	35,486	1,242	12,763	5					
5. 果樹	35		225	62,608		356		1,984	523,749	
(1)タンカン	10	960	91	23,229	38	230	639	1,469	388,033	529
(2)ポンカン	23	532	123	31,180	39	115	437	503	123,155	619
(3)パッションフルーツ	1	718	4	1,540	10	8	114	9	8,493	105
(4)マンゴー	1	233	2	2,560	3	1	167	2	3,000	19
(5)びわ						2	50	1	1,068	25
(6)その他	1	500	6	4,099						
耕種部門計	1,390		51,250	2,062,896		555		3,833	1,104,465	

※青果用さつまいもには、加工用食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む

(1) 平成28年産農業生産実績

作物名	種子島計					熊毛地区計				
	作付面積 (ha)	10a当り収 量kg・本	生産量 (t・千本)	生産額 (千円)	農家戸数 (戸)	作付面積 (ha)	10a当り収 量kg・本	生産量 (t・千本)	生産額 (千円)	農家戸数 (戸)
1 普通作目	2,098		36,933	2,007,820		2,134		37,378	2,052,530	
(1)米	846	412	3,486	682,458	1,696	868	411	3,567	701,688	1,761
(2)さつまいも	1,239	2,697	33,420	1,303,820	1,437	1,254	2,694	33,784	1,329,300	1,632
(3)落花生	8	280	24	20,771	25	8	280	24	20,771	25
(4)そば	4	98	4	771	4	4	98	4	771	4
2 工芸作目	2,641	6,036	159,402	4,183,499		2,735	5,840	159,706	4,552,221	
(1)さとうきび	2,404	6,597	158,582	3,457,926	1,913	2,404	6,597	158,582	3,457,926	1,913
(2)葉たばこ	58	237	137	281,172	32	58	237	137	281,172	32
(3)ガジュツ	30	1,277	388	66,095	141	35	1,206	423	73,690	207
(4)茶	149	198	295	378,307	56	236	225	530	731,512	83
(5)ウコン・その他						2	1,417	34	7,922	15
3. 野菜	931	2,252	20,969	3,593,603		995	2,198	21,869	3,732,847	
(1)だいこん	15	9,796	1,430	26,028	33	17	8,421	1,465	27,528	153
(2)にんじん						1	889	8	500	120
(3)はくさい						2	1,444	26	800	120
(4)キャベツ						2	2,667	48	2,000	120
(5)レタス	15	2,467	370	55,000	1	15	2,467	370	55,000	1
(6)ブロッコリー	28	680	193	80,243	75	28	680	193	80,243	75
(7)にがうり	5	2,702	127	28,863	44	5	2,702	127	28,863	44
(8)かぼちゃ	12	752	92	26,298	83	12	752	92	26,298	83
(9)実えんどう	1	1,017	6	3,494	8	2	1,379	33	22,194	21
(10)きぬさやえんどう	2	859	19	20,158	22	2	859	19	20,158	22
(11)スナップえんどう	29	1,388	405	300,490	167	29	1,388	405	300,490	167
(12)そらまめ	2	1,294	22	14,930	10	2	1,294	22	14,930	10
(13)ばれいしょ	129	1,822	2,343	455,882	272	174	1,693	2,939	543,582	322
(14)青果用さつまいも	672	2,307	15,499	2,481,673	612	677	2,298	15,550	2,486,473	792
(15)やまいも						4	1,691	61	7,231	19
(16)らっきょう	1	500	4	2,000	5	1	500	5	2,400	9
(17)たまねぎ	9	3,252	302	55,027	10	9	3,252	302	55,027	10
(18)しょうが	1	3,188	24	4,296	7	1	3,188	24	4,296	7
(19)レンコン	4	425	17	5,000	1	4	425	17	5,000	1
(20)採種用野菜	5	679	35	16,294	3	5	679	35	16,294	3
(21)その他	2	3,668	81	17,927	21	3	2,553	82	18,152	26
4. 花き・花木	50	40,052	19,942	418,301		55	36,828	20,141	446,341	
(1)スプレーキク	2	18,533	278	9,742	5	2	18,533	278	9,742	5
(2)レザーリーフファン	15	36,313	5,483	157,473	125	15	36,313	5,483	157,473	125
(3)ドラセナ	3	7,280	182	13,336	47	6	5,109	281	26,376	62
(4)ロベ	8	33,534	2,683	54,008	108	8	33,534	2,683	54,008	108
(5)輪ギク・その他	1	63,111	568	13,360		3	23,857	668	28,360	5
(6)球根 フリージア	17	54,747	9,302	148,205	42	17	54,747	9,302	148,205	42
(7)球根 その他	5	30,133	1,446	22,177	7	5	30,133	1,446	22,177	7
5. 果樹	56	753	421	122,744		412	584	2,405	646,493	
(1)タンカン	26	967	248	56,839	64	256	672	1,717	444,872	593
(2)ポンカン	25	579	147	35,780	54	140	463	650	158,935	673
(3)パッションフルーツ	1	953	12	6,393	26	9	233	21	14,886	131
(4)マンゴー	2	359	8	18,133	15	3	289	10	21,133	34
(5)びわ	0	250	1	1,460	1	2	83	2	2,528	26
(6)その他	1	500	6	4,099		1	500	6	4,099	
耕種部門計	5,776		237,667	10,325,967		6,331		241,500	11,430,432	

)。

※青果用さつまいもには、加工用食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む

(2) 畜産部門

区 分			西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	熊毛計	備 考	
肉 用 牛	子 牛	生 産 頭 数 (頭)	1,383	2,204	1,214	355	5,156	平均単価 (千円) 839.1	
		生 産 額 (千円)	1,484,045	1,658,122	911,566	272,651	4,326,384		
	肥 育 牛	肉 牛	生 産 頭 数 (頭)	110			1	111	1,178.8
			生 産 額 (千円)	129,441			1,403	130,844	
		乳 牡	生 産 頭 数 (頭)					0	
			生 産 額 (千円)					0	
	小 計 (千円)		129,441	0	0	1,403	130,844		
	老 廃 牛	出 荷 頭 数 (頭)	154	159	45	36	394	471.8	
		生 産 額 (千円)	80,527	73,130	15,826	16,399	185,882		
		生 産 額 計 (千円)	1,694,013	1,731,252	927,392	290,453	4,643,110		
乳 用 牛	子 牛	牝	生 産 頭 数 (頭)	40	230	112		382	191.4
			生 産 額 (千円)	8,365	42,779	21,952		73,096	
		牡	生 産 頭 数 (頭)	74	220	112		406	
			生 産 額 (千円)	12,459	40,917	21,952		75,328	
	小 計 (千円)		20,824	83,696	43,904	0	148,424		
	育 成 牛	生 産 頭 数 (頭)	33				33	695.2	
		生 産 額 (千円)	22,943				22,943		
	生 乳	生 産 量 (t)	10,817	5,063	2,869		18,749	110.0	
		生 産 額 (千円)	1,169,274	583,103	309,442		2,061,819		
		出 荷 頭 数 (頭)	113	42	40		195		
老 廃 牛	生 産 額 (千円)	14,620	4,651	11,800		31,071	159.3		
	生 産 額 計 (千円)	1,227,661	671,450	365,146	0	2,264,257			
豚	子 豚	生 産 頭 数 (頭)				4,259	4,259	21.1	
		生 産 額 (千円)				89,715	89,715		
	肉 豚	生 産 頭 数 (頭)	20	1,657	859	94	2,630		
		生 産 額 (千円)	1,200	82,850	46,012	2,454	132,516		
生 産 額 計 (千円)		1,200	82,850	46,012	92,169	222,231			
ブ ロ イ ー	出 荷 羽 数 (羽)			2,845		2,845	3.0		
	生 産 額 (千円)			8,535		8,535			
採 卵 鶏	鶏 卵	生 産 量 (t)	120,000		10		120,010	0.1	
		生 産 額 (千円)	4,860		2,000		6,860		
	廃 鶏	出 荷 羽 数 (羽)	1,800				1,800		
		生 産 額 (千円)	2,160				2,160		
生 産 額 計 (千円)		7,020	0	2,000	0	9,020			
生 産 額 合 計 (千円)			2,929,894	2,485,552	1,349,085	382,622	7,147,153		

(3) 市町別作付面積、生産額

	西之表市		中種子町		南種子町		屋久島町		熊毛計
	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	生産額 (千円)
耕種部門計	1,935	4,240,819	2,451	4,022,252	1,390	2,062,896	555	1,104,465	11,430,432
畜産部門計	577	2,929,894	538	2,485,552	548	1,349,085	38	382,622	7,147,153
合計	2,511	7,170,713	2,989	6,507,804	1,938	3,411,981	593	1,487,087	18,577,585

※畜産部門の作付面積は、飼料作物の面積

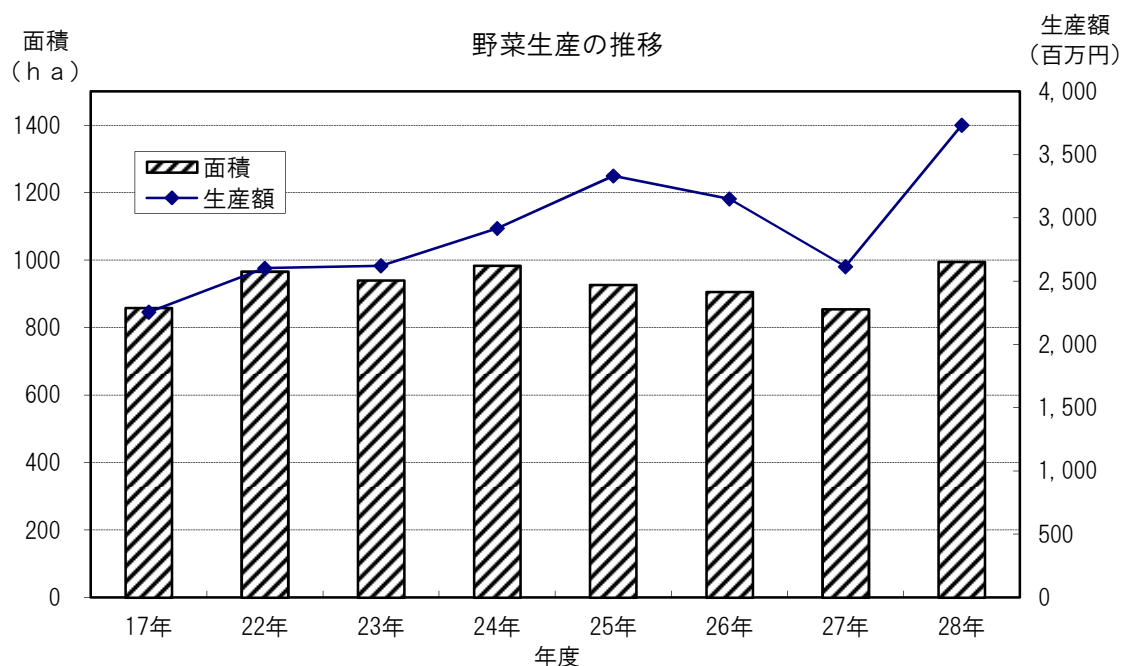
第3節 作物別生産の概況

1 園芸の振興

(1) 野菜

熊毛地域の野菜は、全国的にも知名度の高い、青果用さつまいもの「安納いも」や、温暖な気候を生かした早春期の「ばれいしょ」を中心に産地が形成されている。また、種子島では「スナップえんどう」、屋久島では「実えんどう」を中心とした豆類の栽培も盛んである。

なお、各品目部会では積極的に「かごしまの農林水産物認証制度」に取り組み、安心・安全な野菜生産に努めている。



野菜生産の推移

単位：ha, 百万円

年	面積	生産額
17年	858	2,255
22年	966	2,604
23年	940	2,622
24年	984	2,917
25年	928	3,333
26年	906	3,151
27年	855	2,616
28年	995	3,733

平成28年市町別実績

単位：ha, 百万円

市町名	面積	生産額
西之表市	528.7	2,221
中種子町	263.0	897
南種子町	139.5	476
屋久島町	63.9	139
計	995.1	3,733

市町報告

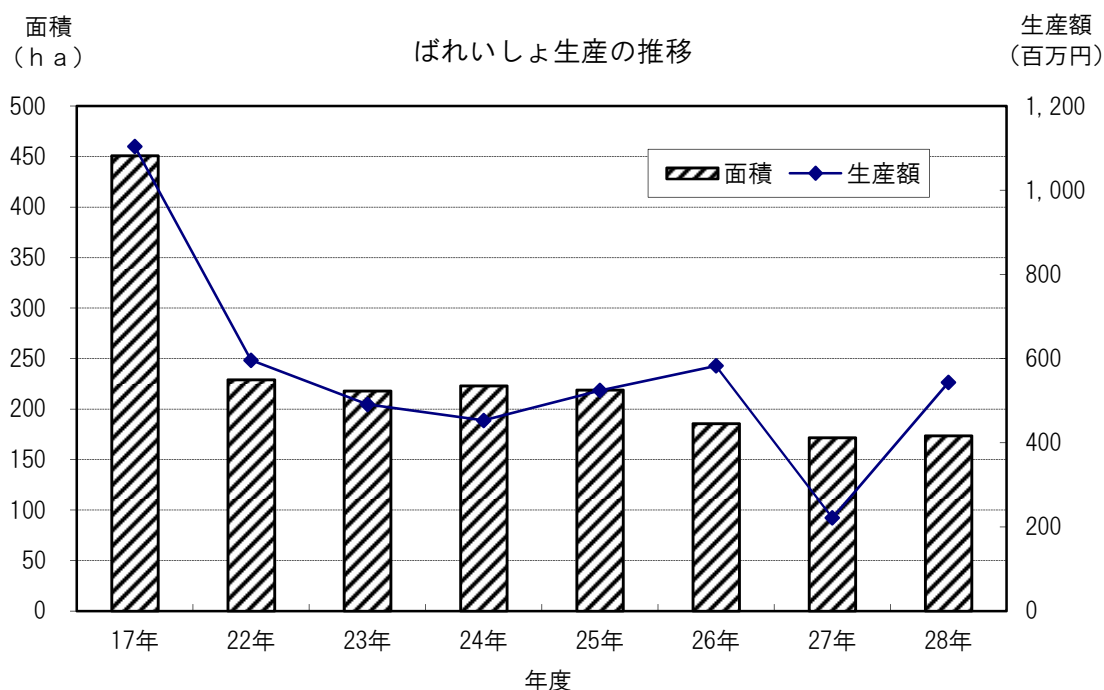
ア ばれいしょ

当地域の園芸作物の主力品目であり、鹿児島県産ばれいしょのリレー出荷（奄美～種子島～肝属～長島）の一産地を担っている。ばれいしょの作付面積は、平成17年度には約450haまで拡大したが、販売価格の下落や病害等の影響により減少している。

平成27年産の春ばれいしょの生産は、1月の雪害被害や生育後半の疫病の発生により生産量・生産額ともに減少したが、平成28年産は霜害等の影響を受けずに収穫することができた。

また、管内全市町のJAばれいしょ部会が「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を受けており、安心・安全なばれいしょ栽培に取り組んでいる。

なお、西之表市においては、地場産種いもの供給体制が整備され、優良種苗の確保に努めている。



ばれいしょ生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	451	7,480	1,104
22年	229	4,906	596
23年	218	3,334	491
24年	223	3,960	453
25年	219	4,863	524
26年	186	3,347	583
27年	172	1,546	221
28年	174	2,939	544

平成28年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	95.4	1,901	357
中種子町	23.3	307	69
南種子町	9.9	135	30
屋久島町	45.0	596	88
計	173.6	2,939	544

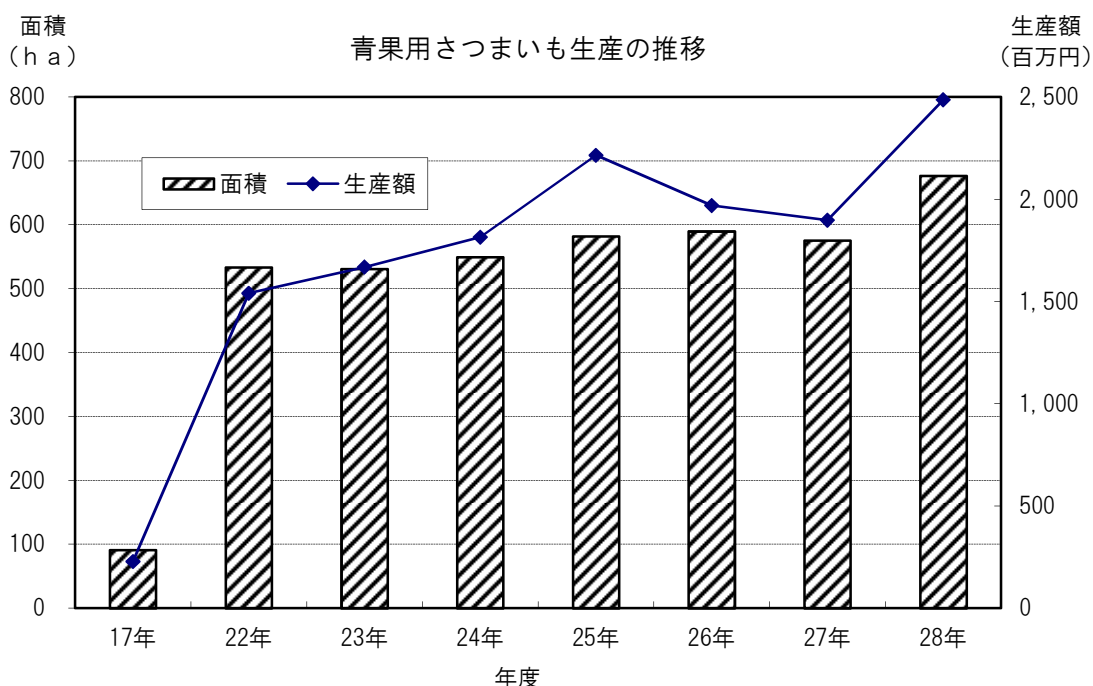
市町報告

イ 青果用さつまいも

近年の全国的な「安納いも」の知名度の高まりによる需要増加に伴い、栽培面積は増加している。一方で、品質のバラツキが散見されるようになったことから、平成22年7月に「安納いもブランド推進本部」が設立され、品質基準の設定や品質管理のための糖度審査を行うなど、地域独自のブランド化に向け、島内一体となった組織的な取り組みがなされている。なお、同ブランド本部は、平成25年6月7日に一般社団法人となり機能強化が図られている。

平成28年産については、台風等の大きな気象災害もなく、生産量・生産額ともに前年度を上回ったが、他産地のさつまいもも豊作であったことから、一部、在庫をかかえる等、販売面で苦慮した。

会員は「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を受け、消費者に信頼される産地づくりに努めている。



青果用さつまいも生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	91	1,394	228
22年	533	8,559	1,540
23年	531	9,024	1,668
24年	549	9,616	1,814
25年	582	11,968	2,215
26年	590	10,895	1,969
27年	576	10,180	1,897
28年	677	15,550	2,486

平成28年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	385.2	8,447	1,520
中種子町	190.0	5,273	657
南種子町	96.5	1,779	304
屋久島町	5.0	51	5
計	676.7	15,550	2,486

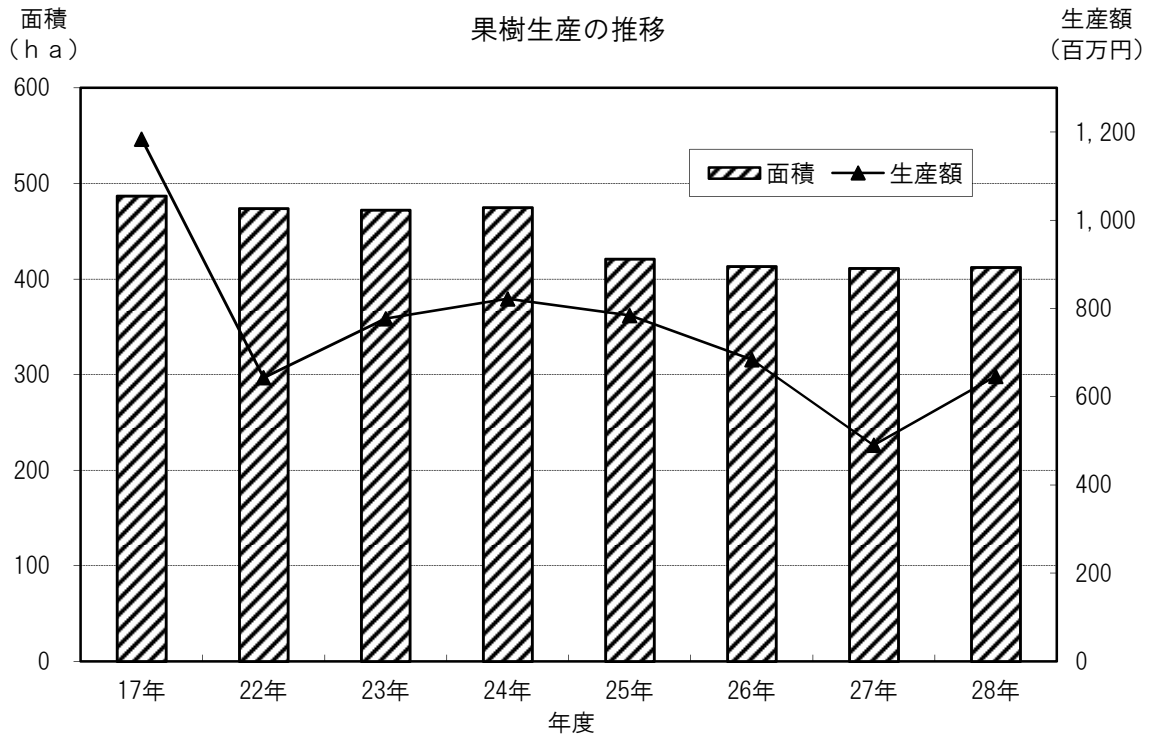
市町報告

(2) 果 樹

温暖な気候を活かし、屋久島を中心に、ぼんかん、たんかんの産地化が図られているほか、最近では、マンゴー、パッションフルーツの導入も行われ、産地の有利性を発揮できる品目として期待されている。

「屋久島のたんかん」は平成19年にかごしまブランド産地指定を受けた。

また、平成26年には種子島のマンゴーが県域ブランド「かごしまマンゴー」の構成産地として指定を受けた。



果樹生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	487	3,889	1,184
22年	474	2,342	643
23年	472	1,953	777
24年	475	2,250	822
25年	421	2,521	784
26年	413	1,515	684
27年	411	1,195	490
28年	412	2,405	646

平成28年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	2.2	15	10
中種子町	18.8	181	50
南種子町	35.0	225	63
屋久島町	356.1	1,984	524
計	412.1	2,405	646

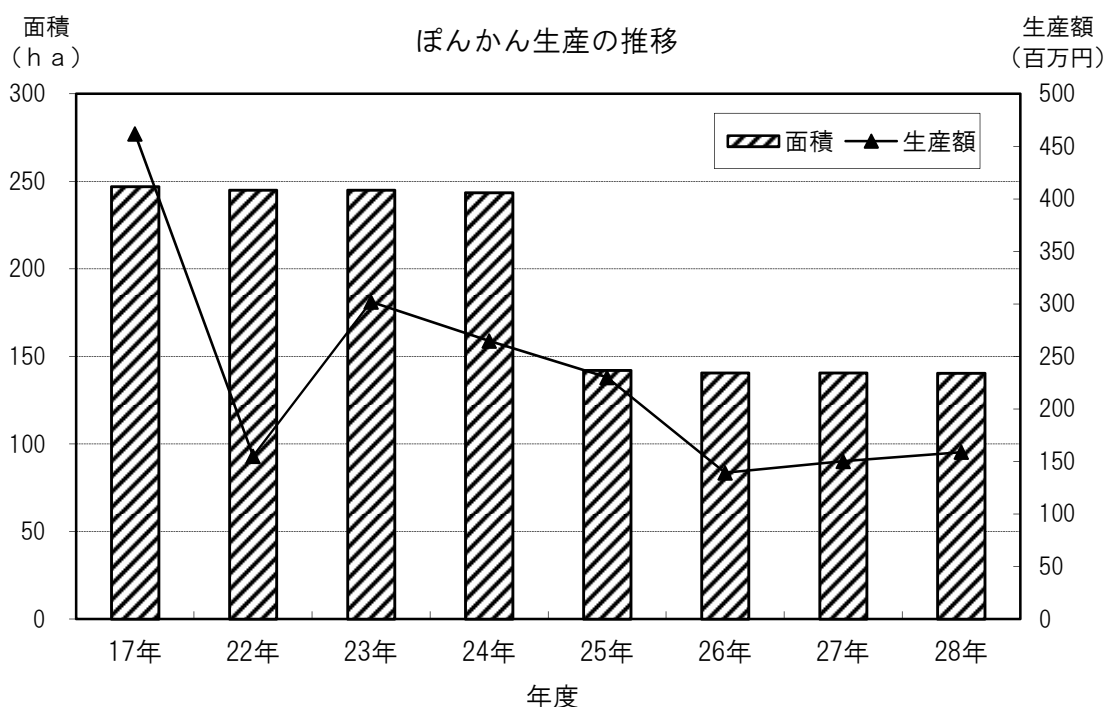
市町報告

ア ぼんかん

屋久島のぼんかんは、大正13年に、当時の下屋久村村長であった黒葛原兼成翁により導入され、現在では年末の贈答用として欠かせないものとなっている。

しかし、年内販売主体で販売期間が短く、出荷時期が集中することや、たんかんへの転換等により、平成24年度に約250haあった栽培面積は、現在、約140haで推移している。

地域の特産物であるぼんかんの高品質生産を目指して、す上がりや水腐れの少ない優良品種への転換を進め、栽培面積と生産量の維持に努めることとしている。



ぼんかん生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	247	1,718	462
22年	245	850	155
23年	245	1,133	302
24年	244	883	265
25年	142	896	230
26年	141	287	139
27年	141	439	150
28年	140	650	159

平成28年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	0.6	5	1
中種子町	1.7	20	4
南種子町	23.1	123	31
屋久島町	115.0	503	123
計	140.4	650	159

市町報告

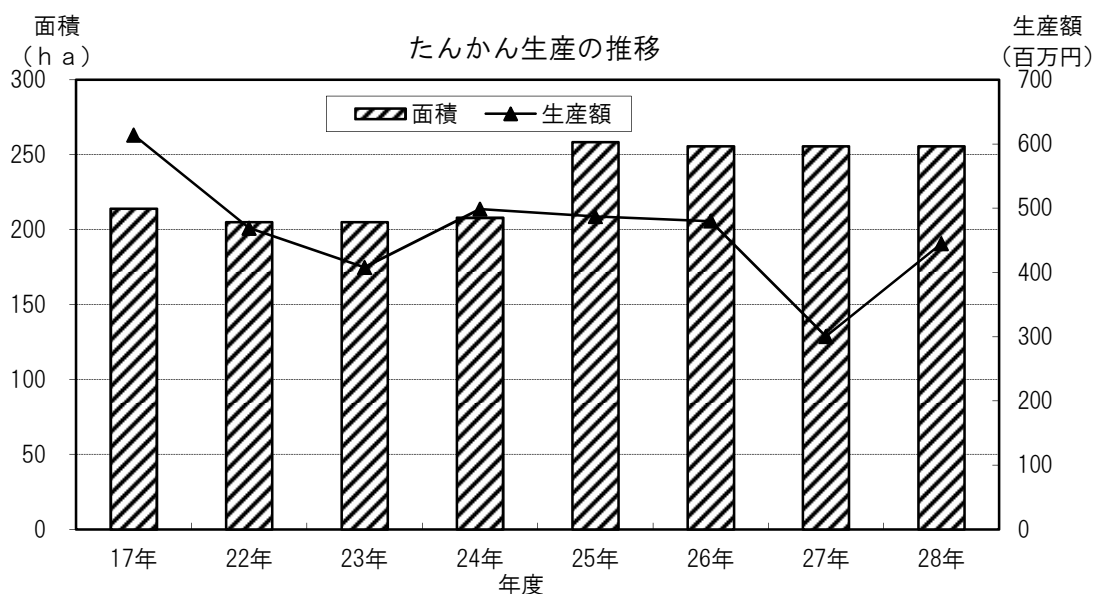
イ たんかん

屋久島のたんかんは、平成19年度に「かごしまブランド産地」として指定を受けるとともに、県内で最初に導入された光センサーによる選果により、高品質な果実の厳選と計画出荷に努めている。

平成28年産は台風被害や、鳥による食害の影響も少なかったことから生産量・生産額は前年度を上回った。

なお、種子屋久農協（屋久島）では、オリジナルブランド「おひさまのほっぺ」（糖度11度以上、クエン酸1%以下、赤秀、L以上の基準を満たしたもの）を商標登録している。

また、平成18年から「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を受け、安心・安全で消費者に信頼される産地づくりにも努めている。



たんかん生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	214	938	614
22年	205	1,331	469
23年	205	716	408
24年	208	1,257	499
25年	258	1,527	487
26年	256	1,177	480
27年	256	719	301
28年	256	1,717	445

平成28年市町別実績

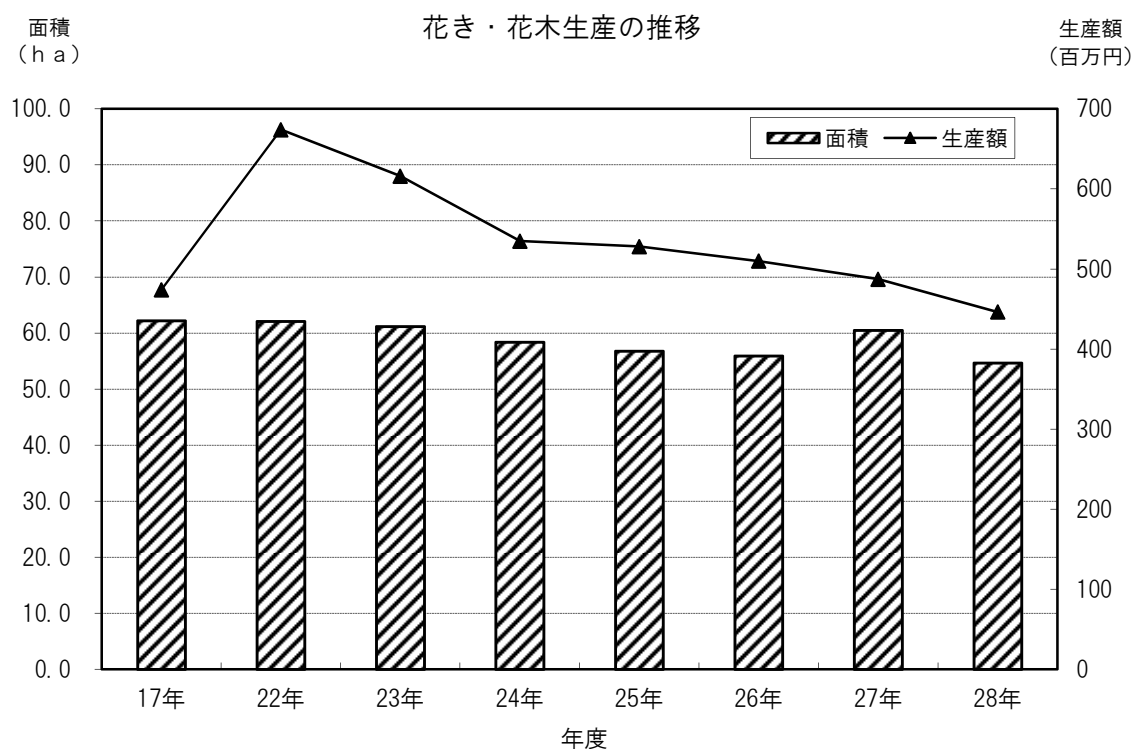
単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	0.1	0.3	0
中種子町	16.0	156	34
南種子町	9.5	91	23
屋久島町	230.0	1,469	388
計	255.6	1,717	445

市町報告

(3) 花き・花木

花きについては、温暖な気象条件を生かし、かごしまブランド品目であるレザーリーフファンのほか、フェニックス・ロベレニー、ドラセナ等の葉物類、フリージア等の球根類、スプレーギク等の切り花類が生産されている。



花き・花木生産の推移

単位：h a, 百万円

年	面積	生産額
17年	62.2	474
22年	62.1	674
23年	61.2	616
24年	58.4	535
25年	56.8	528
26年	55.9	510
27年	60.5	487
28年	54.7	446

平成28年市町別実績

単位：h a, 百万円

市町名	面積	生産額
西之表市	18.3	171
中種子町	6.2	59
南種子町	25.3	188
屋久島町	4.9	28
計	54.7	446

市町報告

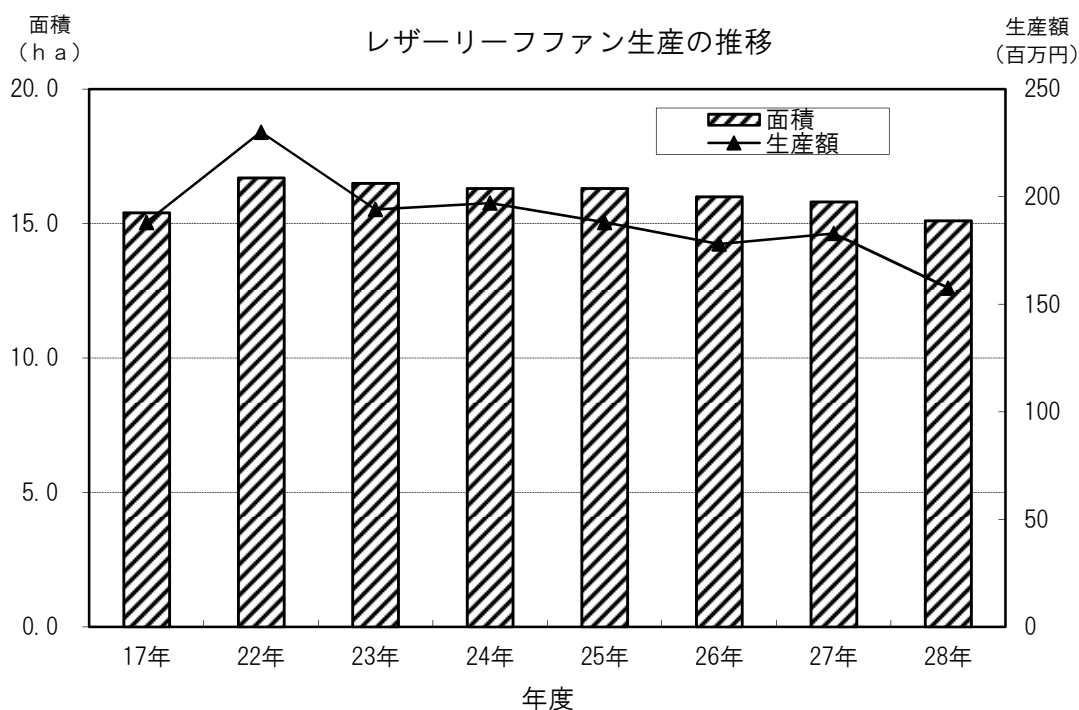
ア レザーリーフファン

種子島の温暖な気候と土壌に適する品目として、昭和60年度に導入され、現在では、栽培面積、生産量ともに全国一の産地となった。京浜、中京、九州、県内の市場等に出荷され、日持ちや選別が良いことから評価が高い。

「種子島のレザーリーフファン」は、平成18年度に花き部門としては第1号の「かごしまブランド産地」として指定され、平成24年度には西之表市を含めて種子島全島での指定更新を受けた。

平成28年産は、28年1月の雪害や霜害により4月以降の収穫量が大きく減少し、さらに日照不足により株の回復が遅れたところから、生産量・生産額が前年度より減となった。

産地の課題としては、需要の多い冬期の出荷量が少ないことや、植栽年数の長いほ場において収量及び秀品率の低下等があることから、関係機関が一体となって産地体制の強化に取り組んでいる。



レザーリーフファン生産の推移

単位：ha, 百万円

年	面積	生産額
17年	15.4	188
22年	16.7	230
23年	16.5	194
24年	16.3	197
25年	16.3	188
26年	16.0	178
27年	15.8	183
28年	15.1	157

平成28年市町別実績

単位：ha, 百万円

市町名	面積	生産額
西之表市	1.0	6
中種子町	4.4	49
南種子町	9.7	102
屋久島町	—	—
計	15.1	157

市町報告

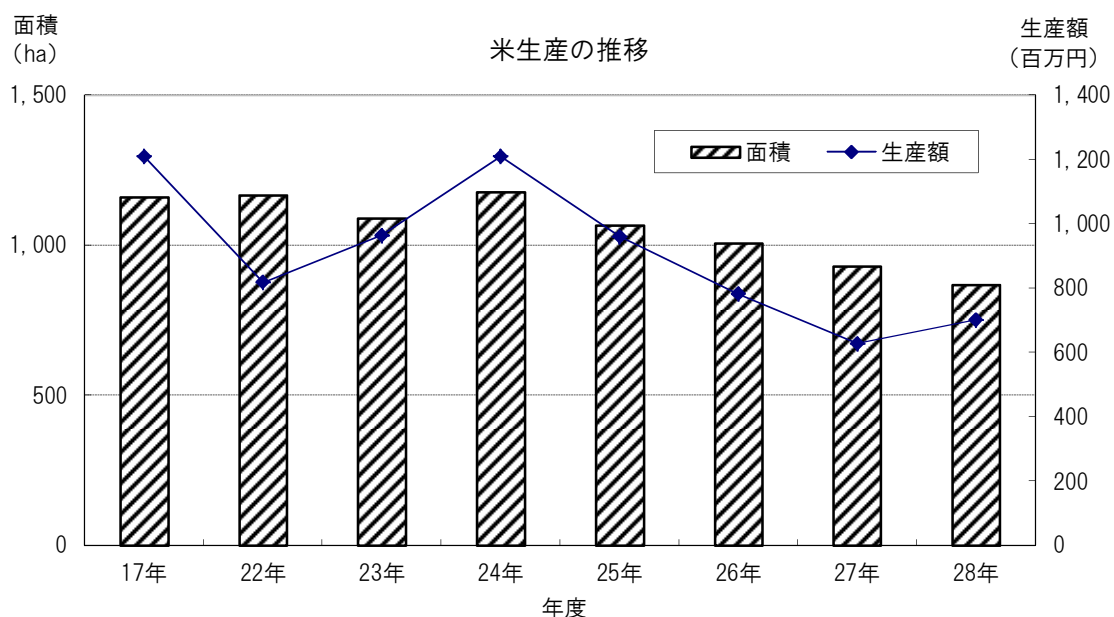
2 地域特産物

(1) 米

当地区の水稲は、全て早期水稲である。例年、7月中～下旬には出荷が始まり、「日本一早いコシヒカリ」の産地として銘柄確立を図るため、品質向上と安心・安全な米づくりに取り組んでいる。

水稲の作付面積は、WCS等の作付が拡大したため前年度より62ha少ない868haであった。

生育状況は、登熟期前半までの日照不足と風雨、登熟期後半の高温などの影響により、登熟が「やや不良」となり、平年よりやや低い作況となった（作況指数96）。



米の生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	1,160	5,090	1,210
22年	1,168	4,710	818
23年	1,090	4,428	965
24年	1,178	4,484	1,210
25年	1,067	4,427	960
26年	1,007	4,183	782
27年	930	3,310	628
28年	868	3,567	702

平成28年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	230	944	170
中種子町	287	1,219	254
南種子町	329	1,323	258
屋久島町	21	81	19
計	868	3,567	702

市町報告

(2) さとうきび

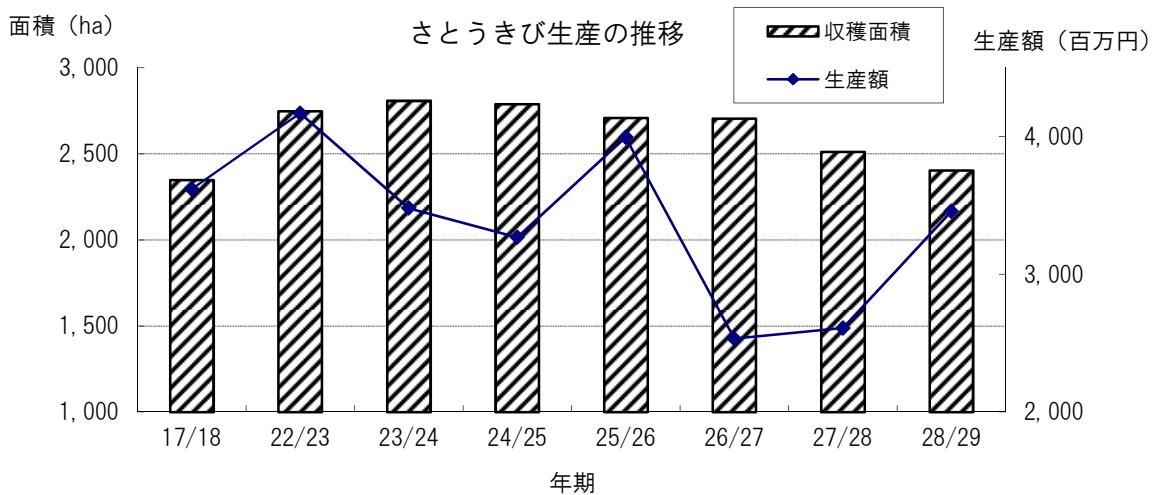
さとうきびの収穫面積は前年より109ha減少し、2,404ha(前年比95.7%)となった。

生育概況については、大きな台風被害も無く気象条件に恵まれたことや、優良品種の普及、適期管理作業の推進等により、茎長が長くなり、前年と比較して大幅な増収となった。

このため、生産実績については、生産量158,582t(前年比126.6%)で、単収6,597kg(前年比132.3%, 平年比108.3%)と平年並みに生産量が回復した。

原料買入甘蔗糖度は、平均13.00度(前年度12.81度)であった。基準糖度帯未満(13.1度未満)が52.2%(前年度61.3%), 基準糖度帯以上47.8%(前年度38.7%)歩留11.22%(前年度10.86%)であった。

ハーベスタによる収穫割合は、82.2%(前年度:81.3%)と高くなった。



さとうきび生産の推移

単位: ha, t, 百万円

年期	収穫面積	生産量	生産額
17/18	2,349	188,665	3,619
22/23	2,749	197,917	4,170
23/24	2,809	170,849	3,481
24/25	2,788	154,359	3,269
25/26	2,710	189,485	3,996
26/27	2,705	141,641	2,534
27/28	2,513	125,292	2,609
28/29	2,404	158,582	3,458

28/29年期さとうきびの市町別内訳

単位: ha, t, 百万円

市町名	収穫面積	生産量	生産額
西之表市	653	40,952	893
中種子町	1,272	88,804	1,939
南種子町	479	28,826	626
計	2,404	158,582	3,458

市町報告

平成28/29年期原料の品質状況

項目	受入数量 (t)	甘蔗糖度階層別内訳 (%)			甘蔗糖度		
		基準帯未満	基準帯	基準帯以上	平均	最高	最低
市町村							
西之表市	40,581	44.2	42.4	13.5	13.18	17.0	8.2
中種子町	88,804	54.8	37.8	7.4	12.95	16.9	8.6
南種子町	28,824	55.4	37.9	6.7	12.92	17.0	8.6
計	158,209	52.2	39.0	8.8	13.00	17.0	8.2

※合計の欄は、端数処理により必ずしも一致しない。

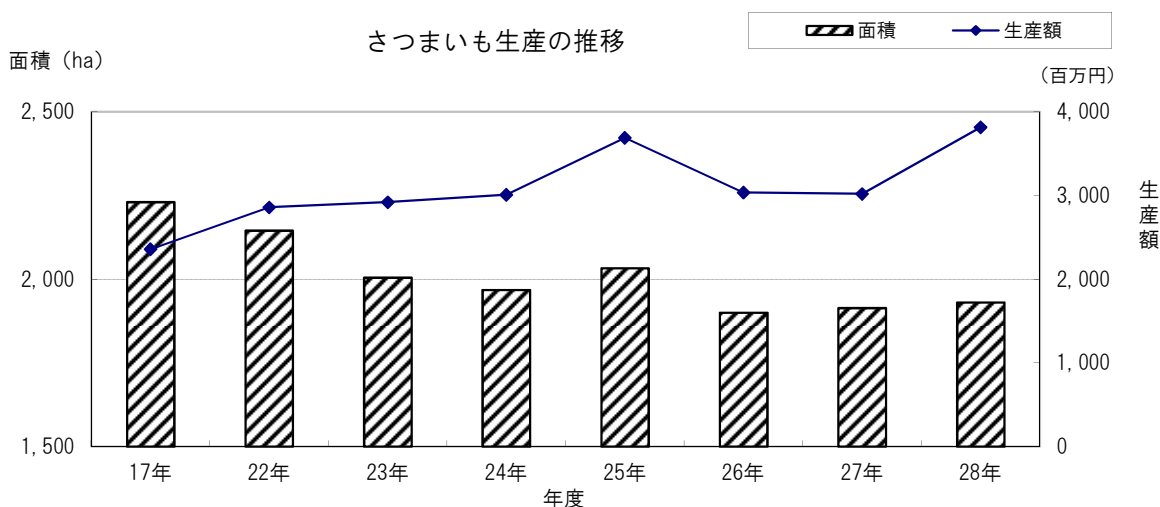
新光糖業報告

(3) さつまいも

さつまいもの作付面積は、近年農家の高齢化等により減少傾向であったが、青果用さつまいもの面積が前年より増加したことから前年よりわずかに増加した（対前年比100.9%）。

生産量は49,333t（同124.2%）、単収は2,555kg（同123.1%）で、収穫期の高温、多照、多雨の影響により軒並み増加した。

でん粉原料用さつまいもの生産量は、30,736t（同116.0%）で種子島の4工場加工処理された。



さつまいも生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	2,230	62,795	2,359
22年	2,145	44,546	2,859
23年	2,005	45,864	2,920
24年	1,968	41,853	3,007
25年	2,033	51,847	3,690
26年	1,900	38,038	3,036
27年	1,914	39,729	3,019
28年	1,931	49,333	3,816

平成28年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	742	17,279	1,898
中種子町	738	21,330	1,257
南種子町	431	10,311	630
屋久島町	20	414	30
計	1,931	49,333	3,816

市町報告

用途別さつまいも生産量の推移

単位：t, %

用途	26年	27年	28年
でん粉原料用	24,426	26,492	30,736
焼酎原料用	2,645	2,126	3,048
青果用他※	10,967	11,111	15,550
合計	38,038	39,729	49,333
でん粉用割合	64.2	66.7	62.3
焼酎用割合	7.0	5.4	6.2

※ 青果用他に加工食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む

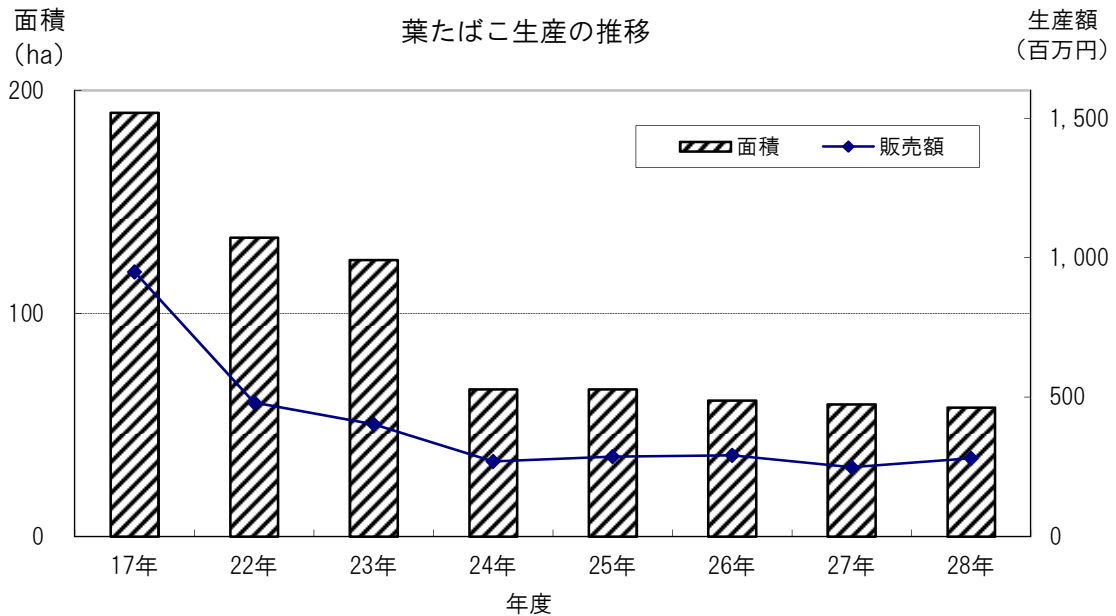
※ でん粉原料用は農協報告、それ以外は市町報告

(4) 葉たばこ

葉たばこの栽培面積は57.9ha（対前年比97.8%），生産量は137.3t（同113.2%）となった。

生育については，植付後，4月に入り適度な気温上昇と降雨で順調に生育し，本来の着葉数を確保できたが，6月中旬頃から収穫終了まで続いた豪雨と猛暑の影響で立ち枯れ病の拡大や雨斑等が発生した。品質については，中葉系は一部取り遅れによるもろめ質が見られたが，塾度・組織とも良いものが多産され，本葉系も全体的には熟度がよく質素素直なものが多産された。

また，10a当たり販売額は486千円（同115.5%）と前年度を上回り，1kg当たりの単価は2,050円（同99.3%）となった。



葉たばこ生産の推移

単位：戸, ha, t, 百万円

年	耕作者数	面積	生産量	販売額
17年	103	190	491	949
22年	68	134	240	481
23年	64	124	217	402
24年	34	66	139	269
25年	34	66	140	286
26年	32	61	148	291
27年	32	59	121	249
28年	32	58	137	281

平成28年市町別実績

単位：戸, ha, t, 百万円

市町名	耕作者数	面積	生産量	販売額
西之表市	11	15.8	35.8	73
中種子町	16	31.8	76.6	159
南種子町	5	10.3	24.8	50
計	32	57.9	137.3	281

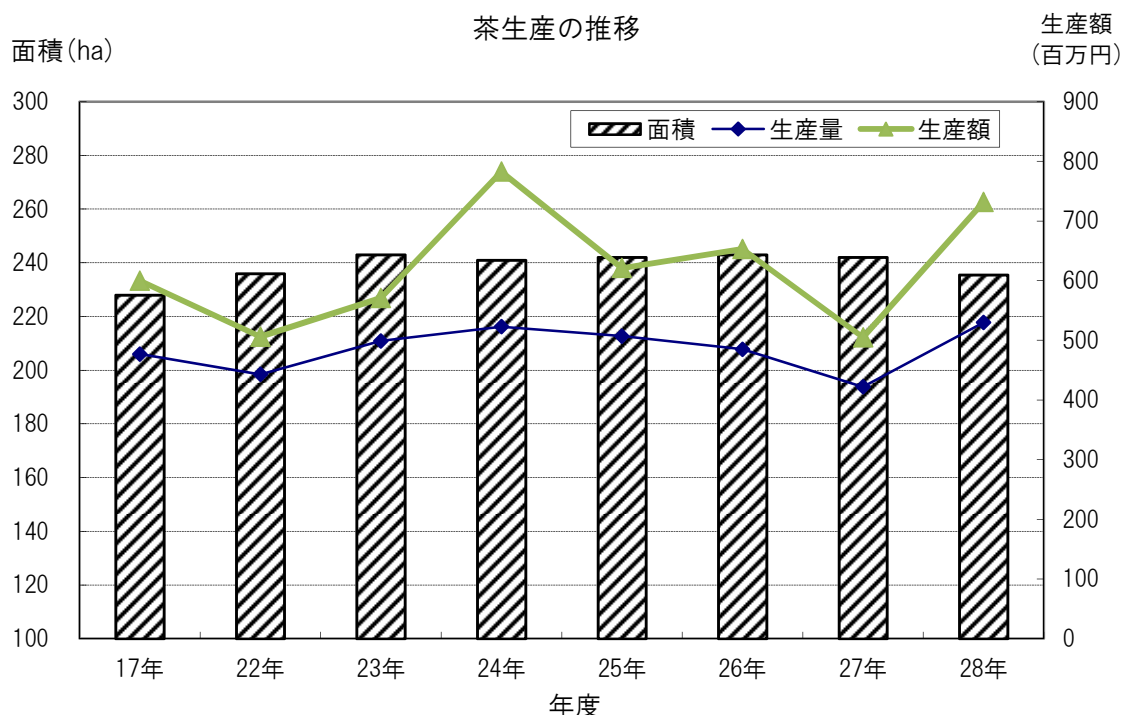
県たばこ耕作組合集計

(5) 茶

温暖な気候条件を生かした「日本一早い走り新茶の産地」としての銘柄向上を図るため、品質向上に取り組むとともに、販路拡大を図るため、JGAP認証取得など消費者ニーズに応じた高品質で安心・安全な茶づくりを推進している。

平成28年産は、降雪や春先の冷え込みにより新芽の伸育が抑えられたため一番茶は減収したが、二番茶以降は天候にも恵まれ増収し、荒茶生産量は530t（前年比125.0%）、生産額は7億3,151万円（同144.9%）になった。

栽培面積は近年約240haで推移し、優良品種への新植・改植が進められている。



茶生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	228	477	600
22年	236	443	506
23年	243	499	571
24年	241	523	783
25年	242	507	621
26年	243	485	653
27年	242	422	505
28年	236	530	732

平成28年市町別実績

単位：戸, ha, t, 百万円

市町名	農家数	面積	生産量	生産額
西之表市	44	105	206	280
中種子町	3	22	56	57
南種子町	9	21	33	41
屋久島町	27	87	235	353
計	83	236	530	732

市町報告

3 畜産

(1) 振興対策

熊毛地域は、子牛生産を中心とした肉用牛，大規模化が進んだ酪農，肉質の優れた黒豚を主体とする養豚及び島内消費向けの採卵鶏等など畜産振興が盛んな地域である。

肉用牛については、専門化が進んでいるものの、さとうきびやさつまいもなどとの中小規模の複合経営が主体の子牛生産地域である。今後は、子牛生産地域としての地位を守るため、生産基盤の維持拡大のために、産肉能力の優れた優良繁殖雌牛の自家保留・導入を推進するとともに、低コスト生産体制を強化するために、土地基盤に立脚した経営体の育成を図っている。

乳用牛については、需要の動向に見合った計画生産を基本として、土地基盤に立脚した経営体の育成，高泌乳牛群の造成，飼養管理技術の向上による経営の安定向上を図っている。

豚については、黒豚を中心に環境と調和した飼養環境づくりと併せて、飼養管理技術の向上を図っている。

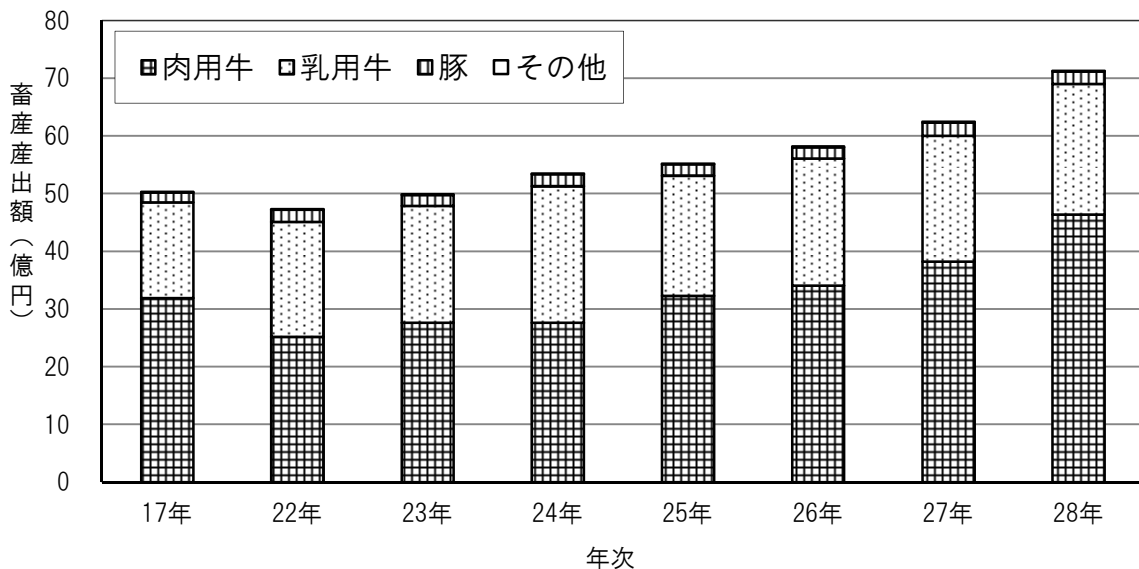
また、草地開発や農地の有効利用による飼料作物の作付面積の拡大を図るとともに、さとうきび副産物，でん粉粕やさつまいも茎葉等の低・未利用資源の活用も推進しながら、飼料自給率の向上を図っている。

(2) 畜産の産出額

平成28年の畜産産出額は子牛価格の高騰により7,147百万円（対前年比114.4%）と増加しており、熊毛地域全体の約4割を占めている。

また、畜産産出額のうち、肉用牛が全体の約65%，次に乳用牛が約32%を占めており、併せて全体の約97%を占めている。

畜産産出額の推移と畜種ごとの産出額の割合



畜産産出額の推移

単位：億円

区分	17年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
肉用牛	31.9	25.2	27.6	27.6	32.3	34.1	38.2	46.4
乳用牛	16.6	19.9	20.3	23.7	20.8	22.0	21.8	22.6
豚	1.7	2.1	1.9	2.1	2.0	2.0	2.3	2.2
その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1
合計	50.3	47.3	49.9	53.5	55.2	58.2	62.5	71.5

注1) 平成17年は九州農政局鹿児島農政事務所「鹿児島県生産農業所得統計」

注2) 平成22年以降は熊毛支庁調べ

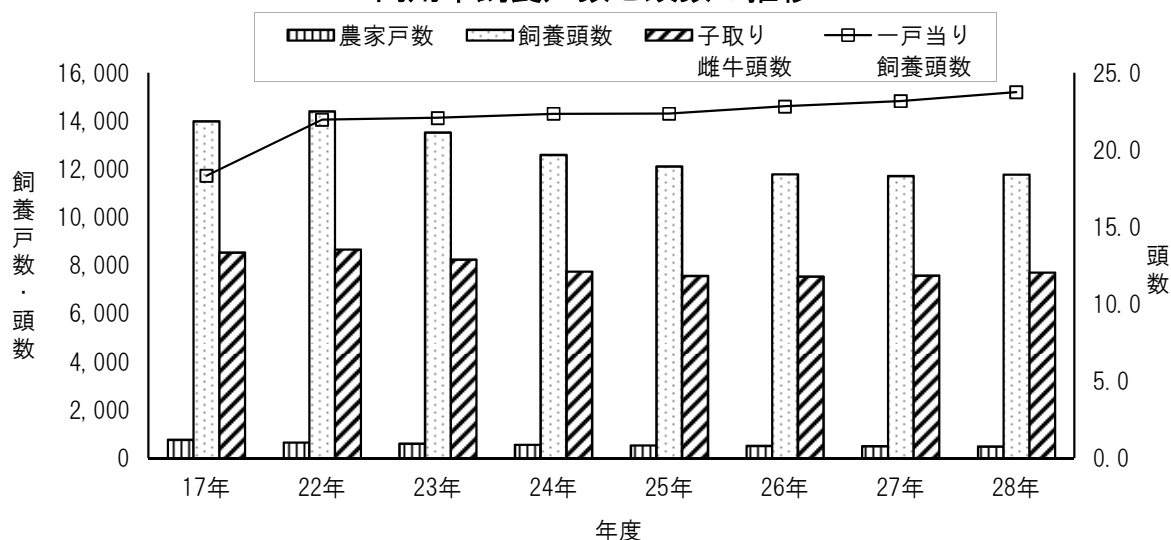
(3) 肉用牛

平成28年の飼養戸数は、496戸（対前年比98.0%）と年々減少傾向にある。

飼養頭数は、平成2年以降順調に増加し、平成12年以降はほぼ横ばいで推移してきた。その後、平成20年をピークに減少傾向にあったが、平成28年は11,800頭（同100.1%）と微増となっている。

子牛生産では、曾於、肝属、大島、始良、薩摩に次ぐ県内6番目の産地であり、1戸当たりの飼養規模は肉用牛全体で23.8頭（同102.5%）となっており、微増ではあるが規模拡大が進んでいる。

肉用牛飼養戸数と頭数の推移



肉用牛飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	子取り雌牛頭数	一戸当り飼養頭数	一戸当り飼養頭数(県)
17年	764	14,000	8,540	18.3	23.4
22年	656	14,400	8,670	22.0	30.3
23年	613	13,532	8,253	22.1	31.8
24年	564	12,600	7,750	22.3	33.3
25年	542	12,115	7,572	22.4	34.4
26年	517	11,800	7,553	22.8	35.9
27年	506	11,720	7,586	23.2	37.1
28年	496	11,780	7,720	23.8	38.5

注1) 平成17年は九州農政局鹿児島農政事務所「畜産統計」

注2) 平成22年以降は鹿児島県畜産課調べ、熊毛支庁調べ

市町別飼養戸数と飼養頭数

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	子取り雌牛頭数	一戸当り飼養頭数
西之表市	204	4,010	2,540	19.7
中種子町	181	4,260	2,950	23.5
南種子町	88	2,770	1,770	31.5
屋久島町	23	740	460	32.2
計	496	11,780	7,720	23.8

注) 熊毛支庁調べ(平成29年2月1日現在)

イ 子牛価格

子牛価格は、平成13年9月のBSE発生により急落したものの、平成14年10月から急速に回復し平成19年度まで堅調に推移した。

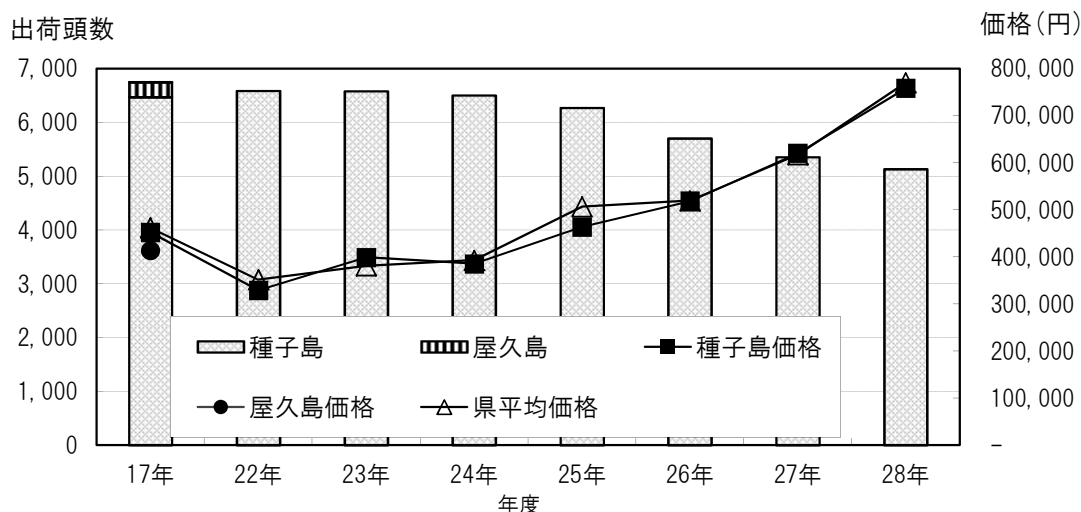
その後、景気低迷による牛肉の消費の落ち込みなどから、子牛価格は下がり、さらに平成22年4月に宮崎県で発生した口蹄疫により、家畜等の移動や出荷が制限されたため、子牛価格も大きな影響を受けた。

平成25年度以降は、子牛価格は回復・上昇しており、平成28年度県平均価格は771千円（対前年比125%）、種子島家畜市場は759千円（同123%）と堅調な相場となっている。

当市場は、地理的に不利な離島の子牛市場であるが、購買者への運賃助成や輸送事故補償制度を実施するとともに、日齢が若く、かつ良好な発育をした品質の高い子牛を上場していることから、購買者の評価が高く、県内本土市場との価格差はなくなっている。

なお、平成19年から屋久島市場を休止、平成25年から口永良部市場も休止し、現在は全頭が種子島家畜市場へ上場されている。

子牛出荷頭数と価格の推移



子牛価格の年度別推移（JA種子屋久、経済連資料）

単位：円(税抜)

市場名	区分	17年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
種子島	雌	413,448	296,336	365,037	355,516	429,684	467,623	575,524	705,366
	去勢	488,837	361,467	431,760	415,720	496,057	563,043	664,613	803,707
	平均	452,255	329,077	398,917	385,446	463,622	518,466	620,449	758,580
屋久島	雌	366,531	※種子島に実績が含まれる。						
	去勢	470,358	※種子島に実績が含まれる。						
	平均	413,616	※種子島に実績が含まれる。						
県平均	雌	422,510	321,276	351,115	360,398	437,433	481,542	574,222	715,916
	去勢	498,901	380,765	409,768	424,145	554,236	555,282	659,334	815,364
	平均	461,561	351,554	380,974	392,797	506,496	519,224	617,385	770,622

注1) 平成17年の口永良部市場は屋久島市場に含む

注2) 平成22年以降の口永良部市場は種子島市場に含む

子牛出荷頭数の推移（JA種子屋久資料）

単位：頭

市場名	区分	17年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
種子島	雌	3,143	3,266	3,170	3,269	3,057	2,535	2,409	2,355
	去勢	3,327	3,323	3,410	3,233	3,215	3,169	2,945	2,777
	合計	6,470	6,589	6,580	6,502	6,272	5,704	5,354	5,132
屋久島	雌	146	※種子島に実績が含まれる。						
	去勢	131	※種子島に実績が含まれる。						
	合計	277	※種子島に実績が含まれる。						
合計	雌	3,289	3,266	3,170	3,269	3,057	2,535	2,409	2,355
	去勢	3,458	3,323	3,410	3,233	3,215	3,169	2,945	2,777
	合計	6,747	6,589	6,580	6,502	6,272	5,704	5,354	5,132

注1) 平成17年の口永良部市場は屋久島市場に含む

注2) 平成22年以降の口永良部市場は種子島市場に含む

(4) 乳用牛

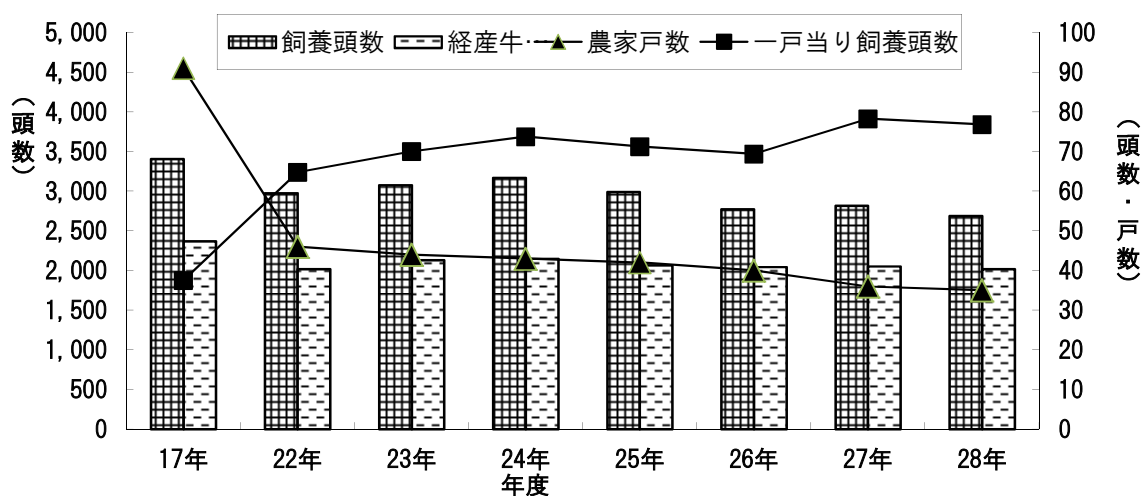
平成28年の飼養戸数は育成農家を含め35戸（対前年比97.2%）と年々減少している。

飼養頭数は2,690頭（同95.5%），うち経産牛は2,020頭（同98.4%）となり，前年より減少し，1戸当りの飼養頭数は76.9頭（同98.2%）となっている。

地域の特徴として，育成牛のみ飼養する経営体が多かったが，高齢化などの理由により減少している一方，搾乳する経営体ではさらに規模拡大志向の傾向にあり，飼養頭数は肝属地域に次ぎ，県内2番目の頭数規模となっている。

なお，屋久島町（旧上屋久町）では平成11年12月に1牧場が廃止され，乳用牛は飼養されていない。

乳用牛の飼養頭数の推移



飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸・頭数

年度	農家戸数		飼養頭数	一戸当り飼養頭数	経産牛頭数
	うち育成のみ				
17年	91	15	3,410	37.5	2,370
22年	46	12	2,980	64.8	2,020
23年	44	12	3,080	70.0	2,130
24年	43	12	3,170	73.7	2,150
25年	42	12	2,994	71.3	2,068
26年	40	10	2,776	69.4	2,045
27年	36	10	2,817	78.3	2,053
28年	35	10	2,690	76.9	2,020

注1) 平成17年まで九州農政局鹿児島農政事務所「畜産統計」

注2) 平成22年以降鹿児島県畜産課調べ，熊毛支庁調べ

市町別飼養戸数と飼養頭数

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	経産牛頭数	一戸当り飼養頭数
西之表市	26	1,490	1,130	57.3
中種子町	8	X	X	X
南種子町	X	X	X	X
計	-	2,690	2,020	-

注1) 熊毛支庁調べ（H28.2.1）

注2) X：秘密保護上公表しないもの

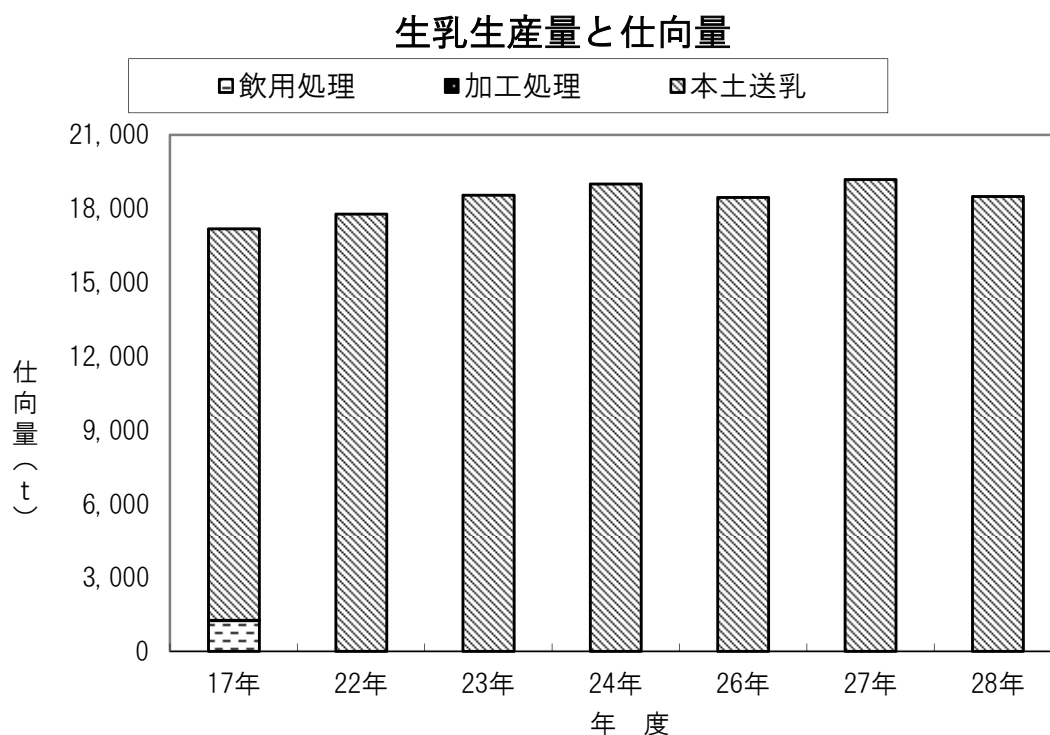
イ 生乳生産量と処理仕向割合の推移

平成28年の生乳生産量は18,499 t（対前年比96.4%）となっており、最近ではほぼ横ばい傾向にある。

平成17年度まで種子島工場において、一部の生乳を飲用・加工処理していたが、平成18年以降は都城工場で飲用・加工処理を行っており、生乳は全量が本土送乳となっている。

（注） 屋久島工場は平成11年12月に閉鎖。

種子島工場は平成18年以降処理加工していない。



生乳生産量と処理仕向割合の推移

単位：t

年 度	生産量	飲用処理	加工処理	本土送乳
17年	17,184	1,247	18	15,919
22年	17,776	0	0	17,776
23年	18,551	0	0	18,551
24年	18,998	0	0	18,998
26年	18,461	0	0	18,461
27年	19,189	0	0	19,189
28年	18,499	0	0	18,499

注1) 生産量(販売乳量)は支庁調べ

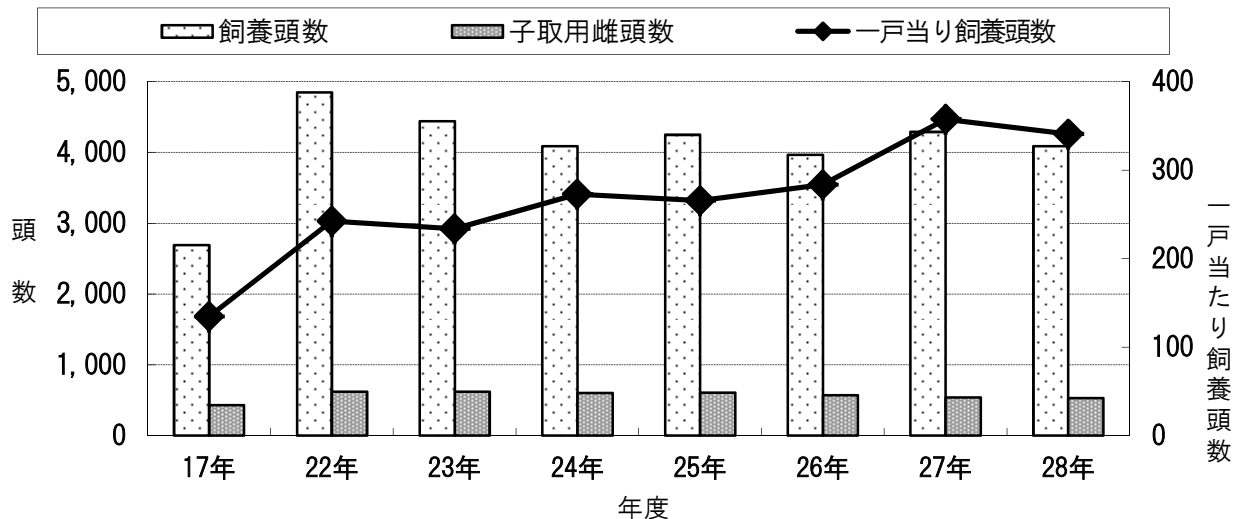
注2) H17の処理仕向割合は種子島工場集乳分

(5) 豚

本地域の豚は、肉質の優れたバークシャー種（黒豚）が主に飼養されている。

平成28年の飼養戸数は12戸，飼養頭数は4,090頭（対前年比95.3%）で，うち子取り用雌豚は530頭（同 98.1%）ととなっている。

豚の飼養頭数，一戸当たりの飼養頭数の推移



農家戸数と飼養頭数の推移（熊毛）

単位：戸・頭数

年度	農家戸数	飼養頭数	子取用雌頭数	一戸当たり飼養頭数
17年	20	2,690	430	135
22年	20	4,850	620	243
23年	19	4,440	620	234
24年	15	4,090	600	273
25年	16	4,247	604	265
26年	14	3,969	569	284
27年	12	4,290	540	358
28年	12	4,090	530	341

注1) 平成17年は九州農政局鹿児島農政事務所「畜産統計」

注2) 平成22年以降鹿児島県畜産課調べ，熊毛支庁調べ

市町別農家戸数と飼養頭数

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	子取用雌頭数	一戸当たり飼養頭数
西之表市	X	X	X	-
中種子町	5	1,790	180	358
南種子町	3	730	90	243
屋久島町	X	X	X	-
計	-	4,090	530	-

注1) 熊毛支庁調べ（H29.2.1）

注2) X：秘密保護上公表しないもの

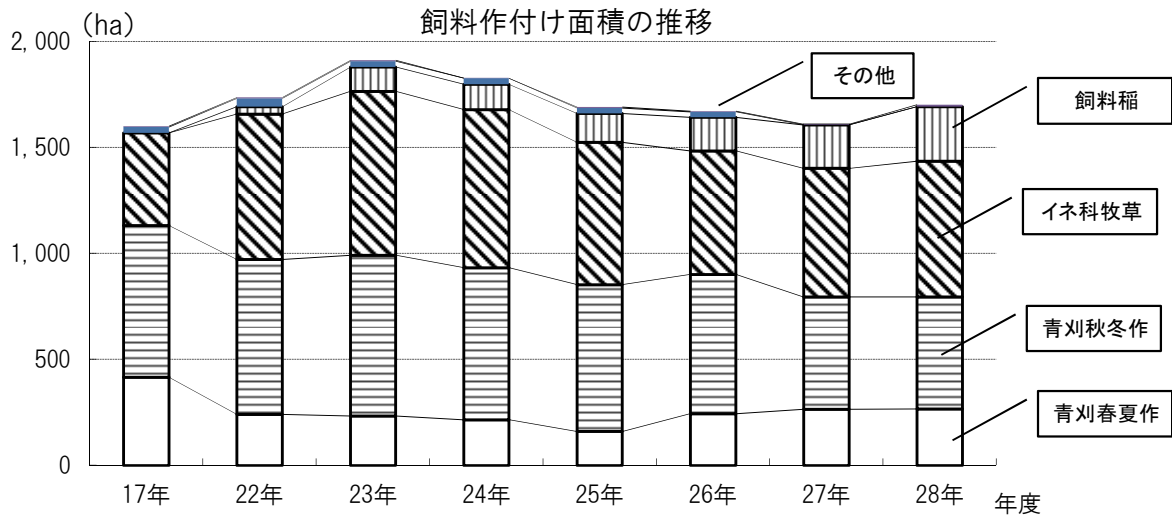
(6) 飼料

ア 飼料作付面積

平成28年の作付面積は、1,700ha（対前年比105.7%）となっている。最近の傾向として、ロールバレーやラッピングマシンの普及に伴い、トウモロコシ、ソルゴーなどの長大作物の作付が減少し、ローズグラスやバヒアグラスなどのグラス系が増加しており、中小の酪農経営や肉用牛繁殖経営では、飼料作物のほかにきびトップ等地域の低・未利用資源を積極的に利用している。

温暖な気候を生かした永年牧草を中心とした飼料作付体制のため、冬場の粗飼料確保が課題である中、粗飼料自給率向上対策として飼料用稲の作付拡大が進んでいる。

その一方で、適切な施肥管理による単位面積当たりの収量の増加を図り、粗飼料自給率の向上に努める必要がある。



飼料作物作付け状況の推移

単位: ha

年度	青刈春夏作	青刈秋冬作	イネ科牧草	飼料イネ	混播牧草	根菜類 実取用	計
17年	416	716	436	0	28	4	1,600
22年	241	730	686	35	38	5	1,735
23年	233	758	773	114	28	4	1,910
24年	215	718	746	120	28	0	1,826
25年	161	691	672	135	26	4	1,690
26年	244	656	583	158	26	3	1,670
27年	265	530	606	205	0	2	1,608
28年	267	528	639	257	0	9	1,700

注1) 平成17年までは鹿児島県畜産課「市町村別畜産統計」, 熊毛支庁調べ

平成28年市町別飼料作物作付け状況

単位: ha

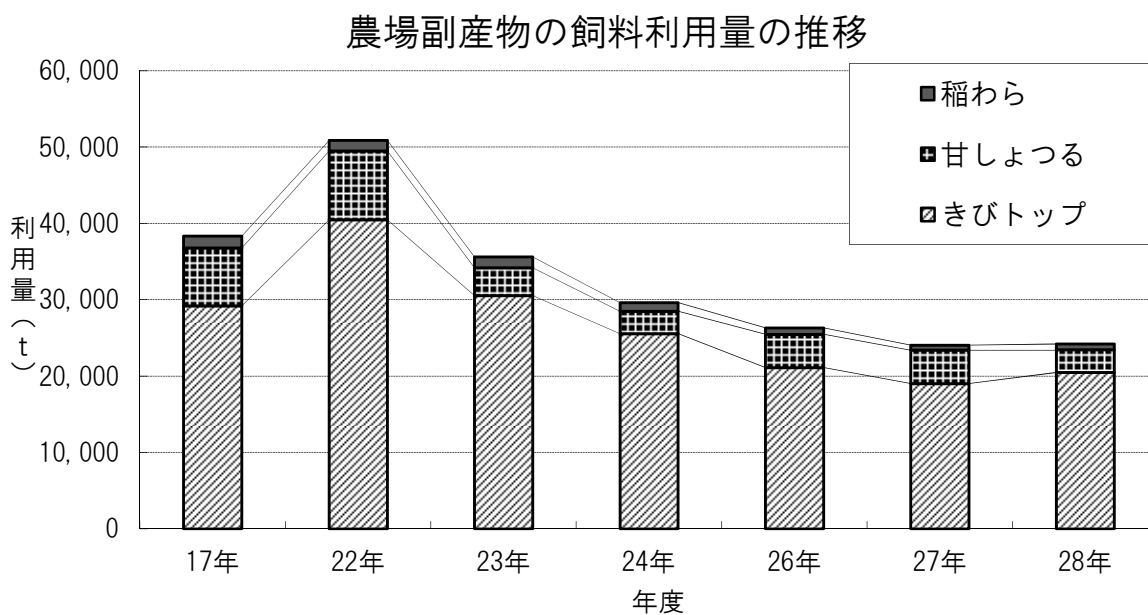
区分	青刈 春夏作	青刈 秋冬作	イネ科 牧草	飼料イネ	混播牧草	根菜類 実取用	計
西之表市	172	200	173	32	0	0	577
中種子町	66	155	287	22	0	8	538
南種子町	26	166	153	203	0	0	548
屋久島町	3	8	26	1	0	0	38
合計	267	528	639	257	0	9	1,700

イ 農場副産物の飼料利用

本地域では、基幹作物であるさとうきびやさつまいもの生産過程で、大量の副産物が発生している。きび梢頭部（きびトップ）、でんぷん粕、さつまいも茎葉（甘しょつる）、稲わら等は、家畜の飼料として十分に利用可能である。

特に、肉用牛繁殖経営においては、これらの副産物の利用により、冬場の粗飼料不足を補いながら飼料費の低減に努めている。

今後とも、これらの有効利用と併せて、でん粉粕、焼酎粕等の利用を高める必要がある。



農場副産物等の飼料利用状況

単位：t

年度	きびトップ	甘しょつる	稲わら	計
17年	29,216	7,571	1,572	38,359
22年	40,476	9,011	1,386	50,873
23年	30,551	3,641	1,426	35,618
24年	25,554	2,948	1,128	29,630
26年	21,111	4,359	845	26,315
27年	19,040	4,364	665	24,069
28年	20,498	2,961	760	24,219

注1) 平成17年は鹿児島県畜産課「市町村別畜産統計」

注2) 平成22年以降は、熊毛支庁調べ

第4節 主要施策の成果

1 創意と意欲に満ちた担い手づくり

(1) 認定農業者の育成

認定農業者については、平成29年3月末で県全体で8,191戸（前年比222戸減）が農業経営改善計画の認定を受けており、そのうち熊毛管内は520戸（前年比10戸減）となっている。

各市町の地域担い手協議会が中心となり、農業経営改善計画の新規・再認定を行いながら、農家経営の向上を目指して積極的な活動を続けている。

ア 管内の認定農業者数の推移

（単位：戸）

年度	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	計	県全体
H26	160	173	113	78	524	8,423
H27	155	177	119	79	530	8,413
H28	154	172	115	79	520	8,191
増減	△ 1	△ 5	△ 4	0	△ 10	△ 222

イ 管内の認定農業者のうち、農業法人数

（単位：戸）

	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	計	県全体
H26	12	10	8	11	41	1,004
H27	14	11	8	13	46	1,046
H28	15	11	8	12	46	1,086
増減	1	0	0	△ 1	0	40

ウ 認定農業者の主幹作目（平成28年度末）

（単位：戸）

西之表市		中種子町		南種子町		屋久島町	
露地野菜	50	さとうきび	73	さとうきび	32	果樹類	45
肉用牛	31	肉用牛	48	肉用牛	28	茶	11
さとうきび	21	露地野菜	13	露地野菜	18	肉用牛	7
茶	20	葉たばこ	12	稲作	11	露地野菜	5
酪農	12	酪農	6	茶	6	薬用植物	5
葉たばこ	8	雑穀いも豆	6	施設花き花木	6	施設花き花木	3
雑穀いも豆	5	茶	4	葉たばこ	5	養豚	2
露地花き花木	4	養豚	3	雑穀いも豆	3	施設野菜	1
施設花き花木	2	施設花き花木	2	果樹類	2		
施設野菜	1	果樹類	2	酪農	1		
		稲作	2	露地花き花木	1		
		露地花き花木	1	養豚	1		
				養鶏	1		
計	154	計	172	計	115	計	79

ア～ウともに市町報告

(2) 新規就農者の状況

農業者の高齢化が進む中、新規就農者の確保・育成は重要な課題である。新規就農者の育成を図るため、基本技術の習得とあわせて、経営診断や経営計画作成指導等による経営的な能力と、情報収集・処理能力の向上を図っている。

また、将来の農業を担う若い農業者に対しては、パソコン簿記研修・プロジェクト活動等を通じて幅広い知識と技術を習得させるとともに、リーダー研修会等を開催し、地域を担うリーダーとしての資質向上を図っている。

さらに、平成24年度から始まった農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）を活用し、就農前の研修等の支援や就農して間もない時期の経営安定に向けた支援を行い、新規就農者の確保・育成を図っている。

ア 新規就農者の推移

市町名	年度									【参考】 直近5ヶ年間の 新規就農者総数
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
西之表市	3	6	2	8	15	6	9	6	10	46
中種子町	7	7	7	1	2	2	5	6	6	21
南種子町	3	4	1	2	3	3	4	2	9	21
屋久島町	4	3	1	2	7	1	2	3	2	15
地域計	17	20	11	13	27	12	20	17	27	103
県計	314	337	320	307	396	331	302	291	286	1,606

イ 主幹作物別就農状況（平成28年度）

市町村名	野菜	花き	肉用牛	茶	普通作	さとう きび	果樹	その他	合計
西之表市	9	1							10
中種子町		1	4		1				6
南種子町	5	1			3				9
屋久島町								2	2
地域計	14	3	4	0	4	0	0	2	27
県計	127	10	32	10	21	7	21	58	286

ウ 就農形態別就農状況（平成28年度）

市町村名	後継者等					新規 参入	合計
	高卒	研修 施設	U ターン	大学 他	計		
西之表市		3	4		7	3	10
中種子町			5		5	1	6
南種子町			4	2	6	3	9
屋久島町	1			1	2		2
地域計	1	3	13	3	20	7	27
県計	45	7	141	3	196	90	286

(注)

- 1 県出先機関の普及業務担当課が、各年度（各年4月から翌年3月）に把握した新規就農者及び学校教育基本調査の結果を取りまとめたものであり、市町発表と異なる場合がある。
- 2 研修施設とは、農業大学校、国・県農業試験場附設の研修施設等である。なお、海外・国内派遣研修を含む。

(3) 市町村農業公社の状況

名称	(公社)西之表市農業振興公社	(公財)種子島農業公社
設立年月日	平成13年9月27日	平成7年7月7日
基本財産	会費 5,060千円	基金 100,000千円
職員数	11人	12人
オペレーター数	6人	9人
農作業受委託面積	1158.0 [㊦] ㊦	2445.3 [㊦] ㊦
直営	692.3 [㊦] ㊦	534.4 [㊦] ㊦
再委託	465.7 [㊦] ㊦	1910.9 [㊦] ㊦

(4) 集落営農組織の育成

区 分	平成25年度末 実績数値	平成26年度末 実績数値	平成27年度末 実績数値	平成28年度末 実績数値
集 落 営 農	11	11	11	11
うち特定農業団体	0	0	0	0
うち特定農業法人	0	0	0	0

管内の集落営農組織は、平成28年度末で11集落

- ① 西之表市川脇集落（安城水稻生産組合） H16～
- ② 西之表市深川集落（深川集落受託作業部会） H18～
- ③ 西之表市番屋峯集落（農事組合法人 種子島茶生産組合） H19～
- ④ 中種子町町山崎集落（町山崎営農組合） H19～
- ⑤ 中種子町浜津脇集落（浜津脇集落農地管理組合） H22～
- ⑥ 中種子町宝来集落（宝来集落農地管理組合） H23～
- ⑦ 中種子町原尾集落（原尾集落農地管理組合） H23～
- ⑧ 南種子町小平山集落（小平山集落営農推進委員会） H18～ H18モデル事業
- ⑨ 南種子町砂坂集落（砂坂集落営農組合） H22～
- ⑩ 南種子町大久保集落（大久保集落農地組合） H24～
- ⑪ 屋久島町湯泊集落（湯泊地区集落営農「いけんかすっ会」） H23～

(参考) 市町村基本構想の現状（平成28年12月現在）

		西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町
経営基盤強化の促進に関する目標（年間）	認定農業者				
	農業所得	360万円	360万円	360万円	320万円
	労働時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間
	認定新規就農者				
	農業所得	150万円	認定農業者の農業所得の4割	150万円	150万円
	労働時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間
農用地の利用集積面積目標	H32年度	50%	60%	50%	35%
	H37年度	70%	70%	70%	50%
農地利用集積円滑化事業を行う団体		公益社団法人 西之表市農業振興公社	公益財団法人 種子島農業公社	南種子町	屋久島町

2 たくましい農業の基盤づくり

(1) 生産基盤の整備

畑地かんがいは、西之表市では西京ダムの整備により70%程度の整備率であるが、中種子町と南種子町では、ほぼ未整備な状態である。区画整理は水田、畑ともに整備率は低く、県平均68.2%に対し、熊毛は53.3%である。特に中山間地域の小団地では狭小で未整備の農地が多く残されている。農道整備は県平均61.0%に対して69.7%と進んでいるものの、中山間地域を中心に未整備路線も多く残されている。

平成29年3月31日時点

区 分		種子島				屋久島	熊毛計	県計
		西之表市	中種子町	南種子町	計	屋久島町		
ほ場 整備 (全体)	整備目標 (ha)	2,620	3,110	1,370	7,100	500	7,600	103,450
	整備済(ha)	1,241	1,674	902	3,817	233	4,050	70,600
	整備率(%)	47.4	53.8	65.8	53.8	46.6	53.3	68.2
ほ場 整備 (水田)	整備目標 (ha)	180	220	500	900	100	1,000	32,660
	整備済(ha)	133	151	303	586	83	669	26,049
	整備率(%)	73.7	68.5	60.6	65.1	83.2	66.9	79.7
ほ場 整備 (畑)	整備目標 (ha)	2,440	2,890	870	6,200	400	6,600	70,800
	整備済(ha)	1,108	1,523	599	3,230	150	3,380	44,551
	整備率(%)	45.4	52.7	68.8	52.1	37.4	51.2	62.9
かんがい 排水 (用水)	整備目標 (ha)	537	547	650	1,730	180	1,910	38,200
	整備済(ha)	244	144	382	771	180	951	31,368
	整備率(%)	45.5	26.4	58.8	44.5	100.0	49.8	82.1
畑地 かん がい	整備目標 (ha)	1,040	1,920	840	3,800	800	4,600	56,050
	整備済(ha)	723	141	24	888	618	1,506	28,515
	整備率(%)	69.5	7.3	2.9	23.4	77.3	32.7	50.8
農道 整備	整備目標 (km)	750	370	280	1,400	300	1,700	18,790
	整備済(km)	371	349	224	943	242	1,185	11,476
	整備率(%)	49.5	94.2	79.9	67.4	80.7	69.7	61.0
農地 保全	整備目標 (ha)	2,119	1,500	140	3,760	45	3,805	75,470
	整備済(ha)	264	887	142	1,293	44	1,337	62,320
	整備率(%)	12.4	59.1	101.2	34.4	97.8	35.1	82.5

注：ラウンドの関係で合計が合わない箇所がある。

資料：県農地整備課

(2) 経営基盤の強化

優良農地を確保し、農地の有効な利用を推進するため、規模拡大志向を持つ農業者に対するあっせん活動、農地中間管理事業等による農地の利用集積などを通じて、担い手等の経営規模の強化を図っている。

区分 市町村	担い手への農地利用集積状況						農地移動適正化 あっせん事業の 実施状況	
	担い手数(※)		担い手への農用地 利用集積面積(※)		担い手への集積率 (※)		あっせん 件数	あっせん 面積 ha
	人	うち、認定 農業者 数 人	ha	うち、認定農 業者への利用 集積面積 ha	%	うち、認定 農業者への 集積率 %		
西之表市	215	154	652	547	20.6	17.3	5	1.62
中種子町	182	172	766	758	22.5	22.2	—	—
南種子町	122	115	573	562	26.3	25.8	—	—
屋久島町	85	79	282	272	28.8	27.8	—	—
計	604	520	2,273	2,139	23.3	22.0	5	1.62
前年度計	617	523	2,838	2,604	29.1	26.7	1	0.25
増減	△13	△3	△565	△465	-5.8	-4.7	4	1.37

※ 表中の「担い手」とは、認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者、集落営農経営を指す。

(平成28年度末、市町報告)

(3) 環境にやさしい農業の推進

ア 健全な土づくり

① 土壌の特性

本地域の水田土壌の多くは、腐植含量が少なく、粗い土性のため、養分が欠乏している。また、河川流域や谷間などに分布する水田の多くは排水不良である。台地上に分布する水田は、火山灰土壌で燐酸や塩基類の乏しい土壌が多く、含鉄資材、珪酸資材の投入、塩基類の補給、有機物の増施、施肥改善、排水等の対策が必要な土壌である。

畑土壌は、水成岩上に堆積した洪積層の上部をバン土性の強い不良火山灰土壌が覆っており、山腹の傾斜地や液状地帯には表土の流亡した生産力の低い畑地が広く分布している。このため、バン土性の改良、土壌浸食防止、深耕、有機物増施、かんがい対策等の必要な土壌である。

② 地力保全

良質堆肥の生産利用を推進し、有機物の施用や深耕等による健全な土づくりに努めるとともに、定期的な土壌診断に基づく施肥管理を推進している。

イ 持続性の高い農業生産方式の導入推進

国民の「安心・安全な農産物生産」及び「農業が果たす多面的機能」への関心が高まる中で、生産性と環境保全が調和する持続的な農業の展開が求められている。このため、持続性の高い農業生産方式の導入計画を立て、認定を受けたエコファーマーの育成・確保に努めている。

エコファーマーの認定状況（平成29年3月末時点）

市町村	認定件数	主な品目
西之表市	24	青果用さつまいも、ばれいしょ
中種子町	29	ばれいしょ、青果用さつまいも、早期水稻
南種子町	56	ばれいしょ、青果用さつまいも、だいこん、早期水稻、茶
屋久島町	23	ばれいしょ、ぼんかん、たんかん、茶
地区計	132	

ウ かごしまの農林水産物認証制度の導入推進

消費者の食の安心・安全への関心の高まりに対応するために、熊毛地域では関係機関が一体となって「かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）」の取得を促進している。JA取扱いの主要な園芸品目で取得しているほか、青果用さつまいも（安納いも）では、個人・団体の申請があった。

平成28年度は、88件が認証された（前年比11件増）。

平成28年度かごしまの農林水産物認証制度認証実績

平成29年3月末日現在

件数	認証団体等	市町村名	品目	認証年月日	認証回数	肥・農・特裁
1	西之表市園芸振興会 豆類生産部会	西之表市	そらまめ	H28.12.20	10	
2			さやえんどう	H28.11.29	9	
3			スナップえんどう	H28.11.29	10	
4			いんげん	H28.10.25	8	
5	西之表市園芸振興会かぼちゃ生産部会	西之表市	かぼちゃ(春)	H28.4.19	11	
6			かぼちゃ(抑制)	H28.11.29	6	
7	西之表市園芸振興会	西之表市	にがうり	H29.5.23	5	
8			オクラ	H29.5.23	5	
9	西之表市園芸振興会 ばれいしよ部会	西之表市	ばれいしよ	H29.1.24	9	
10	西之表市園芸振興会青果用さつまいも部会	西之表市	さつまいも	H28.8.23	10	
11	株式会社 安納スウィーツファーム 農業生産法人	西之表市	さつまいも	H28.8.23	9	
12	安納地区さつまいも生産グループ	西之表市	さつまいも	H28.8.23	7	
13	農業生産法人 有限会社 西田農産	西之表市	さつまいも	H28.8.23	7	
14			たまねぎ	H29.2.22	5	
15	野崎 一夫	西之表市	さつまいも	H28.8.23	7	
16	平原 英実	西之表市	さつまいも	H28.8.23	7	
17	こだわり工房「ひょうたん島」	西之表市	さつまいも	H28.10.25	8	
18	農業生産法人(株)種子島観光物産さつまいも	西之表市	さつまいも	H28.9.27	7	
19	マル種園芸組合	西之表市	さつまいも	H28.8.23	7	
20	古市 光徳	西之表市	さつまいも	H28.9.27	7	
21	有限会社 FYファーム	西之表市	さつまいも	H28.9.27	7	
22	山田 利光	西之表市	さつまいも	H28.8.23	7	
23	農業生産法人 株式会社 REIMEI	西之表市	さつまいも	H28.8.23	6	
24			スナップえんどう	H28.11.29	1	
25	長野 和宏	西之表市	さつまいも	H28.8.23	6	
26	折口生産グループ	西之表市	さつまいも	H28.8.23	6	
27	SKファーム	西之表市	さつまいも	H28.9.27	6	
28	種子島現和風本生産グループ	西之表市	さつまいも	H28.8.23	6	
29	株式会社 あんのう	西之表市	さつまいも	H28.10.25	6	
30	濱川 和成	西之表市	さつまいも	H28.9.27	4	特別栽培農産物
31	つぎおファーム	西之表市	さつまいも	H28.8.23	4	
32	株式会社 むつみファーム	西之表市	さつまいも	H28.9.27	5	特別栽培農産物
33	竹之内 安宏	西之表市	さつまいも	H28.8.23	3	
34	柳 司	西之表市	さつまいも	H28.10.25	3	
35	木下 元子	西之表市	さつまいも	H28.10.25	3	
36	特撰種子島安納いも生産部会	西之表市	さつまいも	H28.10.25	2	
37	長野農場	西之表市	さつまいも	H28.8.23	1	
38	遠藤 建次郎	西之表市	さつまいも	H28.8.23	1	
39	さご農園	西之表市	パッションフルーツ	H28.6.21	5	農薬不使用
40	種子屋久農協 中種子町園芸振興会スナップエンドウ部会	中種子町	スナップえんどう	H28.11.29	9	
41	種子屋久農協 中種子町園芸振興会ブロッコリー部会	中種子町	ブロッコリー	H28.11.29	7	
42	種子屋久農協 中種子町園芸振興会さつまいも部会	中種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
43	種子屋久農協 中種子町園芸振興会 ばれいしよ部会	中種子町	ばれいしよ	H29.1.24	7	
44	種子屋久農協 中種子町園芸振興会南瓜部会	中種子町	かぼちゃ	H28.11.29	4	
45	株式会社 種子島ファーム	中種子町	さつまいも	H28.9.27	7	
46	種子島安納株式会社	中種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
47	砂坂 展恵	中種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
48	農業生産法人 株式会社 さんこうファーム	中種子町	さつまいも	H28.9.27	7	
49	岩田 正利	中種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
50	永濱農園	中種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
51	株式会社 種子島安納大地	中種子町	さつまいも	H28.10.25	7	
52	中馬 幸人	中種子町	さつまいも	H28.9.27	6	
53	大町田 房子	中種子町	さつまいも	H28.8.23	5	
54	芋匠	中種子町	さつまいも	H28.9.27	4	特別栽培農産物
55	株式会社 たすくる	中種子町	さつまいも	H28.8.23	1	
56	種子屋久農協 中種子果樹部会マンゴー部会	中種子町 南種子町	マンゴー	H28.5.17	8	
57	種子屋久農協 中種子果樹部会たんかん部会	中種子町	たんかん	H29.1.24	5	
58	山崎 大祐	中種子町	さつまいも	H28.9.27	2	特別栽培農産物
59	平田 千代士	中種子町	さつまいも	H28.10.25	1	
60	渡辺 勉	中種子町	さつまいも	H28.10.25	1	
61	株式会社 九州トータルプランニング	中種子町	さつまいも	H28.9.27	2	特別栽培農産物
62	種子屋久農協 南種子町園芸振興会まめ類部会	南種子町	さやえんどう	H28.11.29	9	
63		南種子町	スナップえんどう	H28.11.29	9	
64	種子屋久農協 南種子町園芸振興会さつまいも部会	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
65	種子屋久農協 南種子町園芸振興会 ばれいしよ部会	南種子町	ばれいしよ	H29.1.24	7	
66	種子屋久農協 南種子町園芸振興会カボチャ部会	南種子町	かぼちゃ	H28.11.29	3	
67	種さん	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
68	LLP法人 宇宙船種子島さつまいも生産部	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
69	黒船乃里ファーム	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	特別栽培農産物
70	友愛ファーム	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
71	小脇 政秀	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
72	日高 洋子	南種子町	さつまいも	H28.8.23	7	
73	種子島南興ファーム	南種子町	さつまいも	H28.10.25	7	
74	向井 隆博	南種子町	さつまいも	H28.8.23	6	
75	種子島銀河商店	南種子町	さつまいも	H28.9.27	5	
76	種子島安納芋生産組合	南種子町	さつまいも	H28.9.27	3	特別栽培農産物
77	小牧圃場	南種子町	さつまいも	H28.8.23	4	
78	西園 竜太	南種子町	さつまいも	H28.8.23	1	
79	小脇 文子	南種子町	さつまいも	H28.8.23	1	
80	河東 時徹	南種子町	さつまいも	H28.9.27	3	
81	アグリカルANNO	南種子町	さつまいも	H28.9.27	2	
82	O r g a 種子島	南種子町	さつまいも	H28.9.27	3	
83	種子島かごま商店	南種子町	さつまいも	H28.9.27	3	
84	鮫島 辰義	南種子町	さつまいも	H28.9.27	1	
85	株式会社 夢福	南種子町	さつまいも	H28.9.27	1	
86	種子屋久農協 屋久団地野菜部会	屋久島町	ばれいしよ	H29.1.24	7	節減対象農業低減
87			実えんどう	H28.12.20	6	
88	種子屋久農協 屋久島果樹部会	屋久島町	たんかん	H29.1.24	11	

エ 農業用廃プラスチック類の回収の推進

使用済みの被覆資材等の農業用廃プラスチック類は、産業廃棄物として扱う必要があり、農家自らの責任で適正に処理をしなければならない。一方で、これらの資材は、リサイクル資源でもあり、環境にやさしい農業の推進の観点からも再利用が期待されている。

このため、各市町の農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会において、廃プラ等の適正処理に向けた普及啓発や定期的な回収が行われている。

再生処理実績の推移

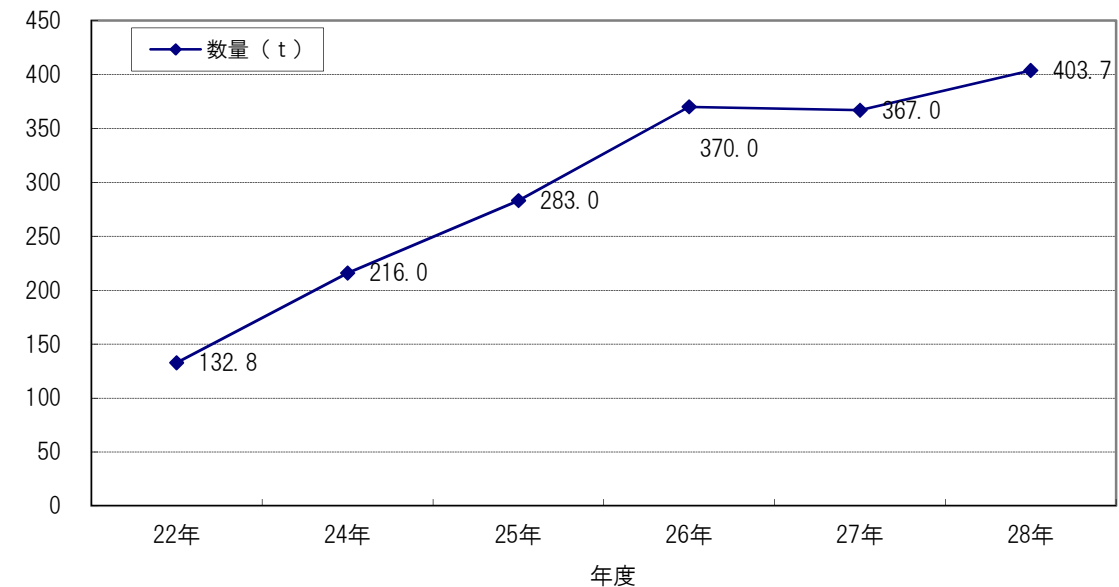
(t, %)

市町	年度	22年	24年	25年	26年	27年	28年
		H21.7~H22.6	H23.7~H24.6	H25.4~H26.3	H26.4~H27.3	H27.4~H28.3	H28.4~H29.3
西之表市	数量	63.4	93.0	142.0	207.0	195.0	225.0
	再生処理率	25.7	36.2	75.1	98.6	100.0	100.0
中種子町	数量	17.9	64.8	74.0	86.0	95.0	104.1
	再生処理率	17.1	74.2	100.0	100.0	100.0	100.0
南種子町	数量	36.6	45.4	40.0	49.0	54.0	58.1
	再生処理率	100.0	17.6	25.5	36.0	39.7	41.6
屋久島町	数量	14.9	12.8	27.0	28.0	23.0	16.5
	再生処理率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
熊毛計	数量	132.8	216.0	283.0	370.0	367.0	403.7
	再生処理率	33.0	35.1	63.3	80.4	81.7	82.8
県計	数量	4,210.0	4,403.0	4,910.0	5,178.0	4,835.0	5,297.0
	再生処理率	74.0	76.1	80.7	86.8	85.2	86.2

※市町報告（農業用廃プラスチック類に関する調査）

※25年度から調査期間が変更された。

数量（t） 農業用廃プラ回収実績の推移（熊毛全体）



3 鳥獣害対策について

(1) 現状

鳥獣による平成28年度の鳥獣被害額は94百万円で、鳥獣別ではシカによる被害が最も多く、70百万円であった。

シカによる被害額は増加傾向にあったが、昨年度に続き平成28年度も前年を下回っており、これまでの各種対策の効果が現れつつある。

鳥獣害は耕作放棄地の拡大や農業者の生産意欲の減退につながることから、作物残渣の適正処理など地域ぐるみの対策を進めつつ、補助事業を活用して捕獲支援や侵入防止柵の設置などの被害防止対策を実施している。

(2) 被害額の推移

鳥獣	地区	H25	H26	H27	H28	被害品目
シカ	種子島	72,003	76,911	70,872	65,625	種子島 さつまいも、さとうきび、牧草、葉たばこ、水稻等
	屋久島	4,134	10,725	6,723	4,975	屋久島
	計	76,137	87,636	77,595	70,600	たんかん、ぼんかん、茶等
サル	種子島	0	0	0	0	
	屋久島	4,597	6,747	3,254	2,349	たんかん、ぼんかん ばれいしょ、さつまいも等
	計	4,597	6,747	3,254	2,349	
タヌキ 他獣害	種子島	0	0	74	0	
	屋久島	144	257	0	0	
	計	144	257	74	0	
カラス	種子島	1,404	4,902	2,711	5,160	種子島 スナッブエンドウ、さつまいも等
	屋久島	100	313	412	160	屋久島
	計	1,504	5,215	3,123	5,320	たんかん、ぼんかん、ばれいしょ等
ヒヨドリ	種子島	5,045	24,672	10,210	2,770	
	屋久島	1,623	2,821	2,394	0	種子島 スナッブエンドウ等
	計	6,668	27,493	12,604	2,770	
スズメ カモ ハト他	種子島	2,995	2,795	2,784	13,278	
	屋久島	0	0	0	0	水稻、さつまいも等
	計	2,995	2,795	2,784	13,278	
計	種子島	81,447	109,280	86,651	86,833	
	屋久島	10,599	20,863	12,783	7,484	
	計	92,046	130,143	99,434	94,317	

(3) 鳥獣侵入防止対策の主な実施状況

年度	事業名	地区	事業内容	事業量(柵延長)(m)
H28	鳥獣被害防止総合対策交付金 (鳥獣被害対策実践事業)	西之表市	シカ用金網柵	17,769
		中種子町	シカ用電気柵	9,679
	地域振興推進事業 (シカとの共存と被害ゼロ促進事業)	西之表市	シカ侵入防止ネット・支柱	122,400
		中種子町	シカ侵入防止ネット・支柱	26,000
		南種子町	シカ侵入防止ネット・支柱	5,000

4 活力にみちたむらづくり

(1) 共生・協働のむらづくり

平成18年度まで展開してきた「新・農村振興運動」を再構築し、平成19年度より、NPO法人や都市住民などの地域外の活力導入、都市部からの定住促進、農林水産業以外も含めた新たな産業興しを推進する観点から、「共生・協働の農村づくり運動」を推進している。

中山間地域等直接支払交付金制度については、中種子町の4集落で協定を締結し、協定に基づく農用地の保安全管理等の共同作業が行われている。

また、多面的機能支払交付金を活用した水土里サークル活動については、4市町83集落が取り組んでおり、約4,095haの農地で保安全管理等の共同作業が行われている。

ア 推進体制及び推進状況

(平成29年3月末現在)

区分 市町別	集 落 数	むらづくり委員会		むらづくり通信員	
		設 置 数	構 成 数 集 落 数	登録数	情報 提供数
西之表市	95	11	72	2	2
中種子町	64	9	60	1	
南種子町	59	7	48	1	
屋久島町	33	26	33		
熊毛計	251	53	213	4	

集落数：2015年農林業センサス

むらづくり委員会：「農村・地域営農対策に係る集落活動状況調査（農村振興課）」（H21.12.1現在）

イ むらづくり活動の情報発信

区 分	掲載地区
南日本新聞「むらおこし便り」	西之表市伊関沖ヶ浜田集落
	西之表市古田地区中之町自治会
共生・協働のむらづくりステップアップ事例集	西之表市古田地区中之町自治会

ウ 地区段階むらづくり連絡会活動

市 町 名	組 織 名	設置時期
西之表市	西之表市むらづくり話し合い運動推進協議会	平成20年5月
中種子町	中種子町自治公民館連絡協議会	平成21年4月
南種子町	南種子町公民館連絡協議会	平成20年4月
屋久島町	屋久島町公民館駐在員会議	平成19年10月

(2) 中山間地域等直接支払交付金制度

(平成29年3月末現在)

市 町 名	協 定 数	協定農用地面積(m ²)
中種子町	4	92,895
熊毛計	4	92,895

(3) 多面的機能支払交付金(水土里サークル活動)

ア 農地維持支払交付金

地域住民の多くの参画を得て実施する地域ぐるみの保全管理活動を支援

(平成29年3月末現在)

市町名	区分	地区数	対象農用地 (ha)				交付額 (千円)
			水田	畑	草地	計	
西之表市		34	132.1	1,135.1	0.0	1,267.2	26,665.0
中種子町		22	186.1	1,430.6	36.6	1,653.2	34,284.0
南種子町		14	119.9	508.8	12.2	640.9	13,803.5
屋久島町		13	43.2	490.6	0.0	533.8	11,108.0
熊毛計		83	481.3	3,565.1	48.8	4,095.1	85,860.5

イ 資源向上支払交付金

農業用排水路や農道等の長寿命化を図るための補修等の取り組みを支援

【平成28年度 資源向上支払交付金(共同活動)実績】

(平成29年3月末現在)

市町名	区分	地区数	対象農用地 (ha)				交付額 (千円)
			水田	畑	草地	計	
西之表市		33	124.1	1,034.4	0.0	1,158.5	16,255.0
中種子町		19	161.4	1,096.2	36.6	1,294.1	18,159.0
南種子町		14	99.7	389.4	10.2	499.3	6,992.0
屋久島町		13	43.2	490.6	0.0	533.8	6,222.0
熊毛計		79	428.4	3,010.6	46.8	3,485.7	47,628.0

【平成28年度 資源向上支払交付金(長寿命化)実績】

(平成29年3月末現在)

市町名	区分	地区数	対象農用地 (ha)				交付額 (千円)
			水田	畑	草地	計	
西之表市		3	10.5	122.1	0.0	132.6	2,597.0
中種子町		2	36.7	184.2	0.0	220.9	4,738.0
南種子町		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
屋久島町		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
熊毛計		5	47.2	306.3	0.0	353.5	7,335.0